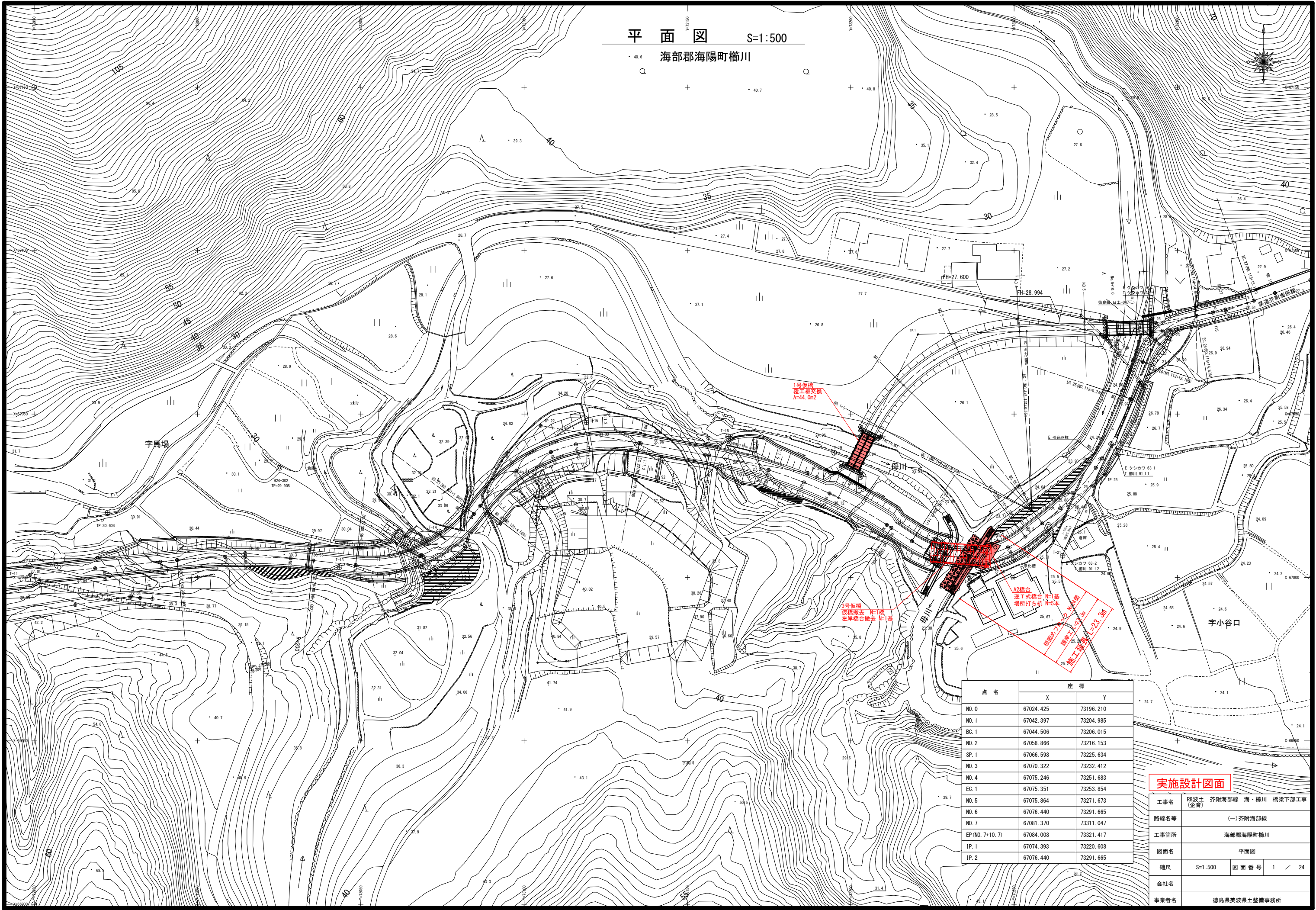


平面図 S=1:500

海部郡海陽町櫛川

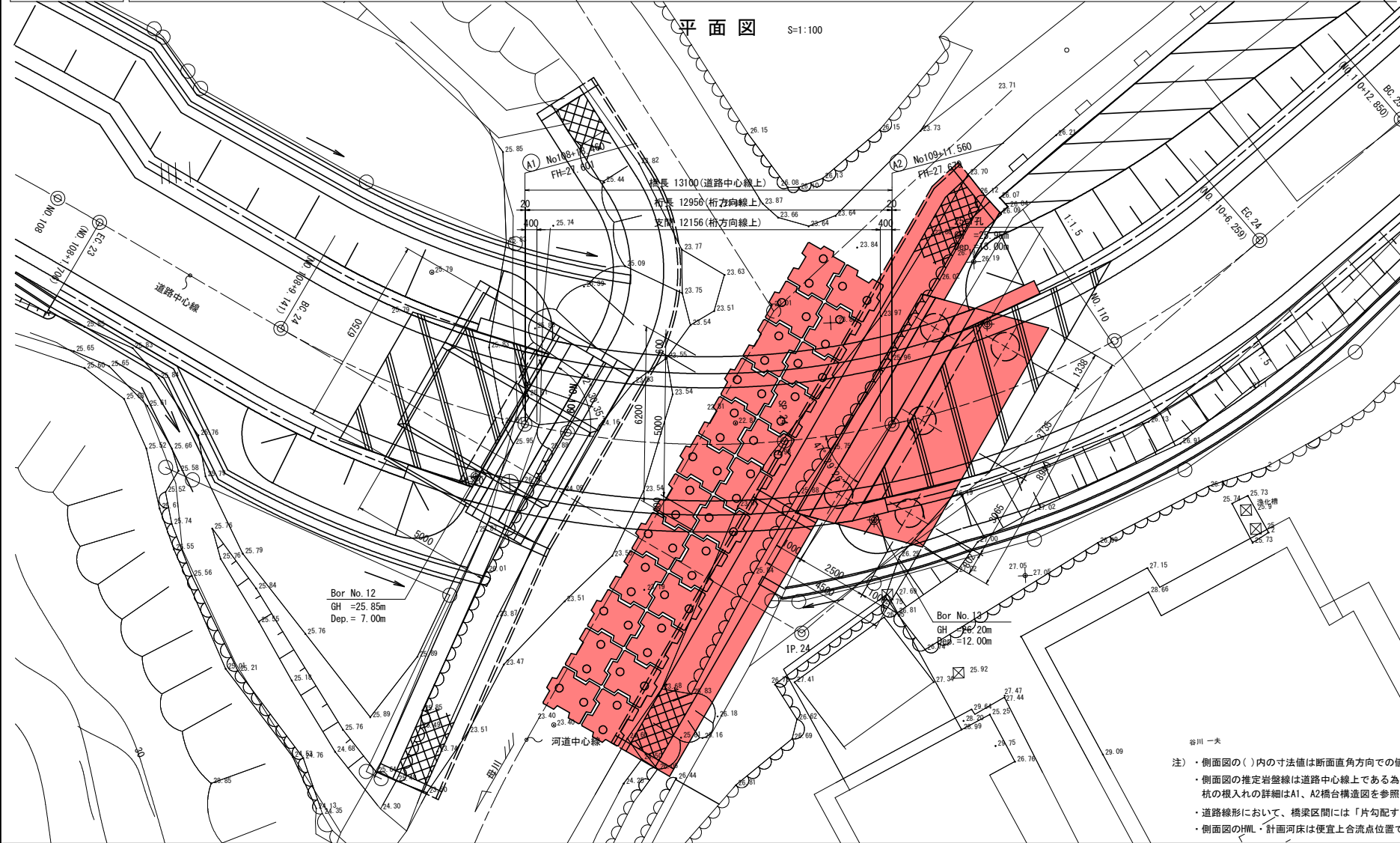


点 名	座 標	
	X	Y
NO. 0	67024.425	73196.210
NO. 1	67042.397	73204.985
BC. 1	67044.506	73206.015
NO. 2	67058.866	73216.153
SP. 1	67066.598	73225.634
NO. 3	67070.322	73232.412
NO. 4	67075.246	73251.683
EC. 1	67075.351	73253.854
NO. 5	67075.864	73271.673
NO. 6	67076.440	73291.665
NO. 7	67081.370	73311.047
EP (NO. 7+10.7)	67084.008	73321.417
IP. 1	67074.393	73220.608
IP. 2	67076.440	73291.665

実施設計図面

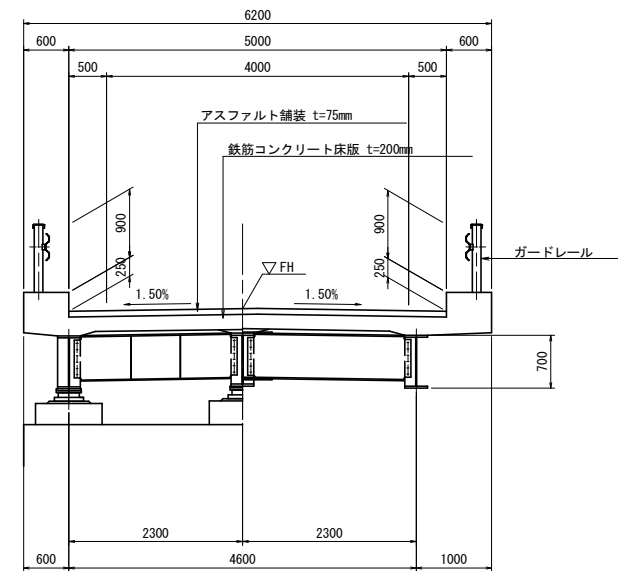
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企画)		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	平面図		
縮尺	S=1:500	図面番号	1 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

S=1:100



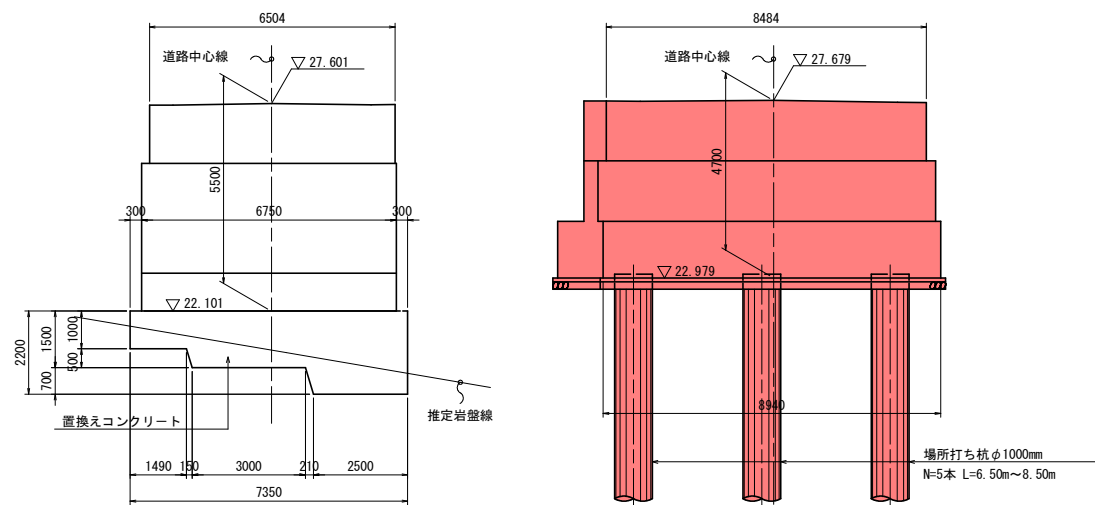
S=1:50

中間部



S=1:100

A2橋台

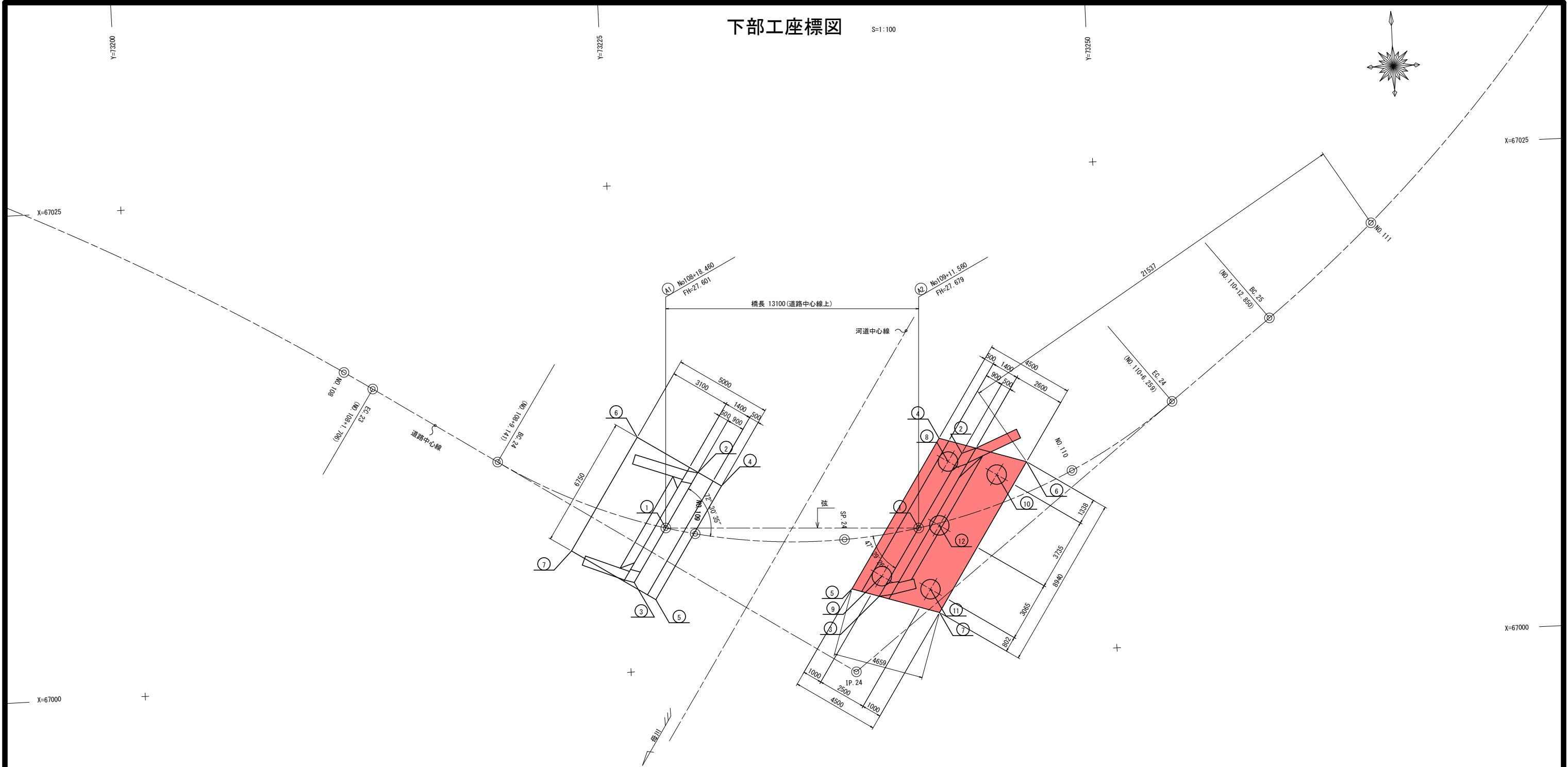


路 線 名	(一) 芥附海部線		
道 路 規 格	第3種 第5級		
設 計 荷 重	B活荷重		
設 計 速 度	V = 20km/h		
橋 長	13. 100m(道路中心線上)		
桁 長	12. 956m(桁方向線上)		
支 間	12. 156m(桁方向線上)		
有 効 幅 員	5. 000m		
縱 断 勾 配	i = 0. 600%		
横 断 勾 配	i = 1. 50%(擇み勾配)		
平 面 線 形	R = 30. 000m		
斜 角	A1 : 72° 30' 35" A2 : 47° 29' 26"		
型 式	上 部 工	鋼単純活荷重合成H桁橋	
	下 部 工	逆T式橋台	
	基 礎 工	A1 : 直接基礎 置換えコンクリート	
		A2 : 場所打ち杭 (φ100mm)	
鋪 装	車道 t ₁ ≧75mm		
適 用 示 方 書	道路橋示方書・同解説1～5(平成29年11月)		

工事名	R8波土 芥附海部線 海・柳川 橋梁下部工事 (企画)		
路線名等	(一)芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町柳川		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	S=1:500	図面番号	2 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

下部工座標図

S=1:100



A1橋台

	X	Y
①	67007.3081	73227.1497
②	67010.0540	73228.9237
③	67004.5906	73225.3941
④	67009.3245	73230.1186
⑤	67003.6552	73226.4557
⑥	67012.0379	73225.9188
⑦	67006.3685	73222.2560

道路中心

	X	Y
NO. 108	67016.1169	73211.0316
NO. 108+ 1.706 (EC. 23)	67015.1913	73212.4654
NO. 108+ 9.141 (BC. 24)	67011.1231	73218.6893
NO. 109	67006.9381	73228.6441
SP. 24	67006.2582	73236.2947
NO. 110	67009.2167	73248.1431
NO. 110+ 6.259 (EC. 24)	67012.5042	73253.4573
NO. 110+12.850 (BC. 25)	67016.5364	73258.6705
NO. 111	67021.1570	73264.1228

A2橋台

	X	Y
①	67006.6586	73240.1297
②	67010.3815	73242.5348
③	67003.2556	73237.9311
④	67011.2090	73241.4022
⑤	67003.7001	73236.5509
⑥	67009.7798	73245.8363
⑦	67002.2709	73240.9850
⑧	67009.9928	73241.8070
⑨	67004.2811	73238.1168
⑩	67009.1988	73244.2704
⑪	67003.4871	73240.5802
⑫	67006.7400	73241.1936

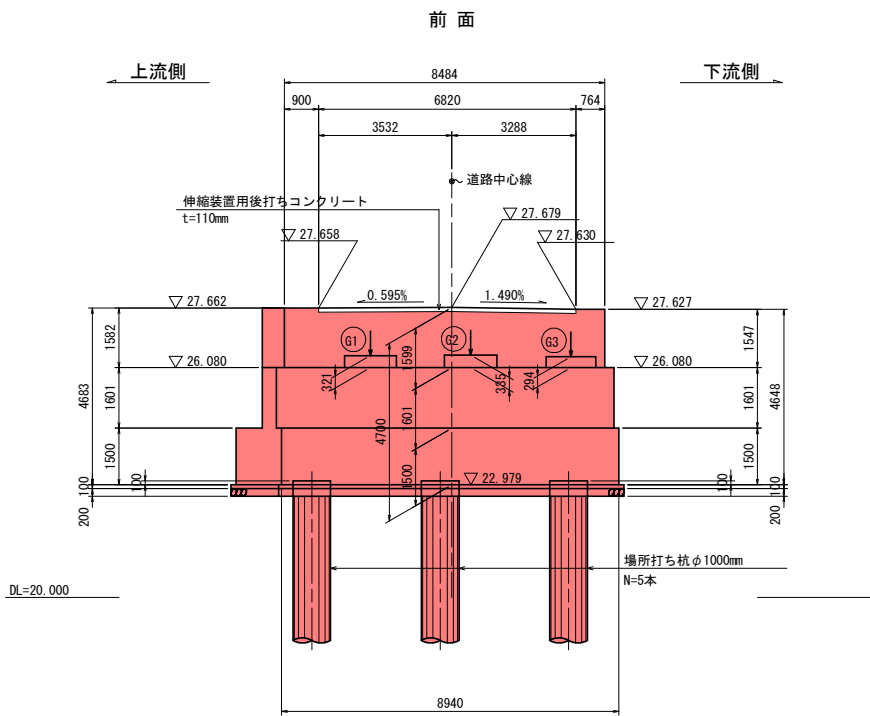
実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	下部工座標図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

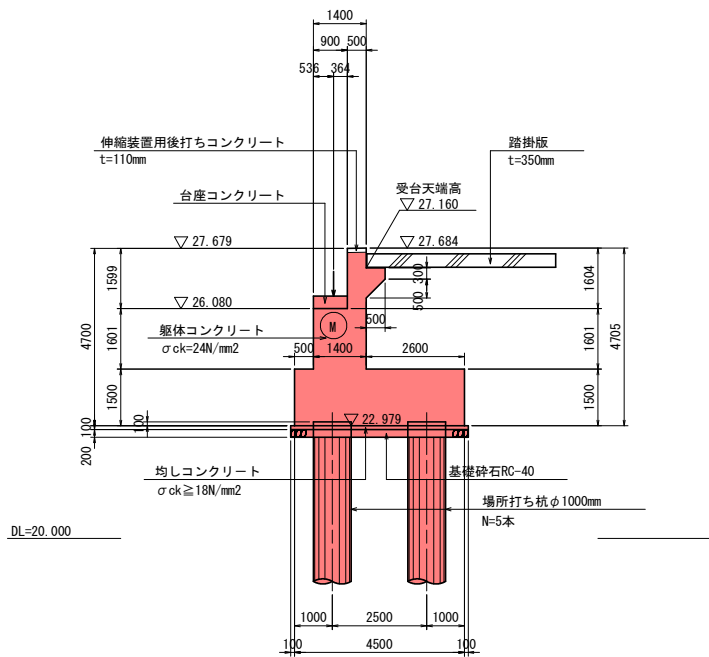
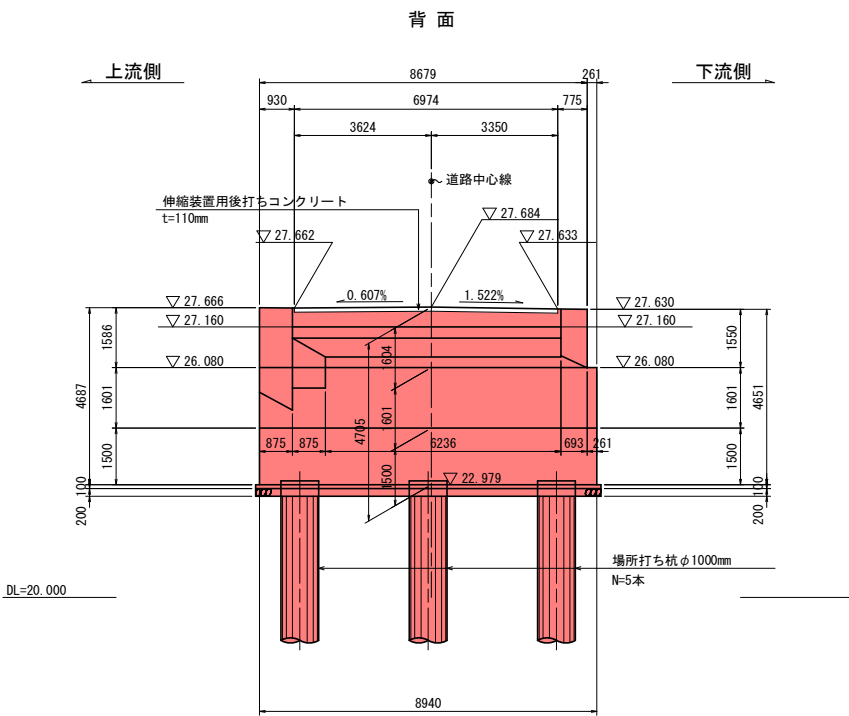
A 2 橋台構造一般図（その 1）

S=1:100

正面図

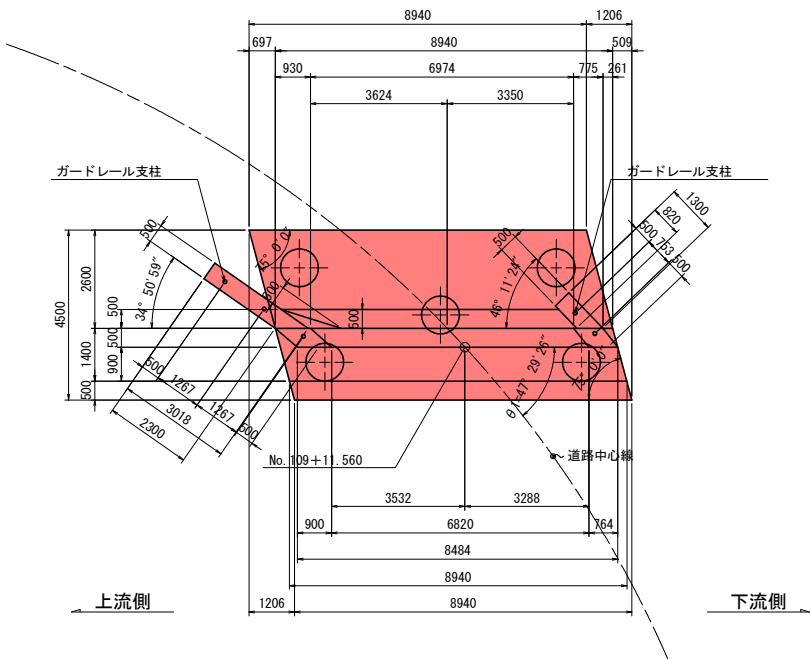


断面図

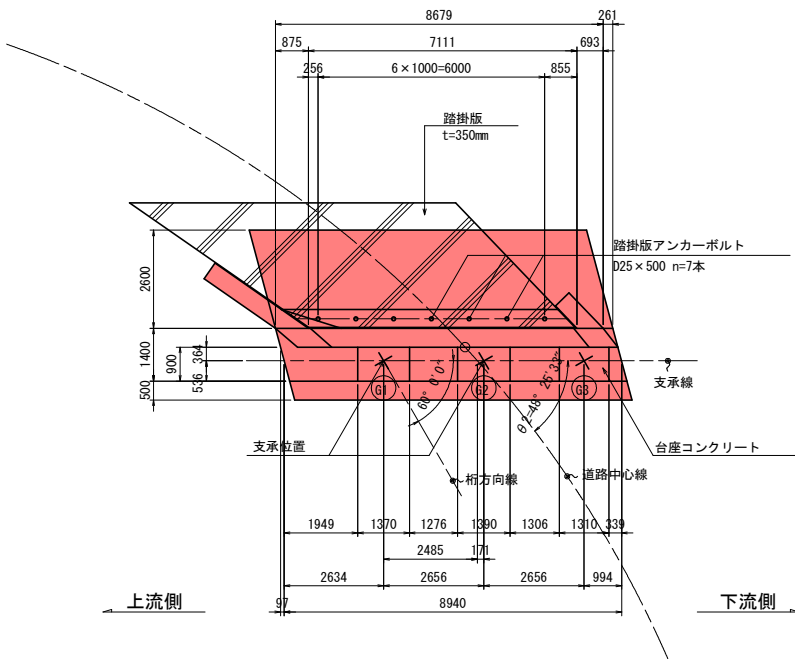


注) 構造物の裏込め土は、良質土を用いるものとする。また、締固めに際しては、盛土が先行し、くさび形になる狭い箇所は、締固めが不十分となりやすいため、仕上がり厚20～30cmとし、小型の締固め機械を用いて十分に締固めること。
また、狭隘な箇所や構造端部等でタンパー等を使用する場合は、仕上がり厚さを20cm以下とすること。

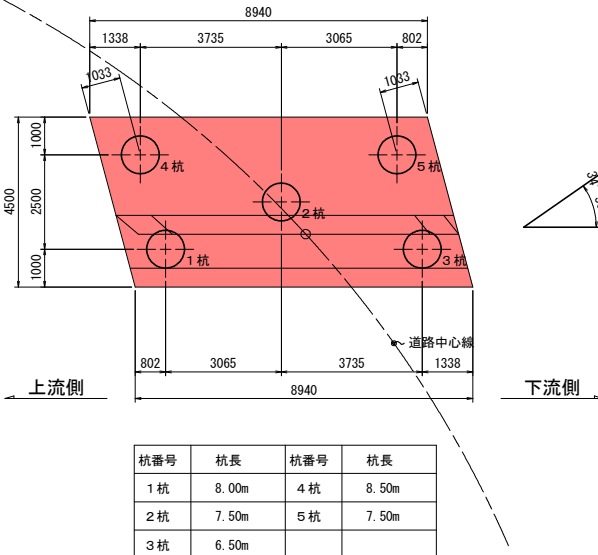
平面図



受台詳細図

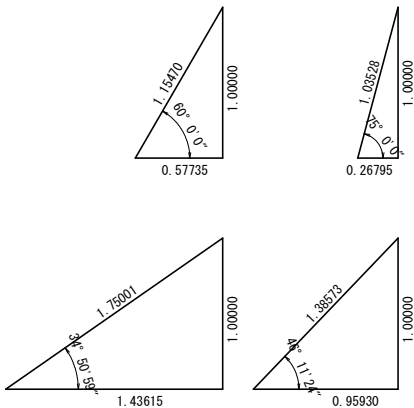


杭配置および杭長



杭番号	杭長	杭番号	杭長
1 杭	8.00m	4 杭	8.50m
2 杭	7.50m	5 杭	7.50m
3 杭	6.50m		

斜比



実施設計図面

工事名	R8渡土 (企育)	芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事
路線名等	(一)芥附海部線	
工事箇所	海部郡海陽町櫛川	
図面名	A2橋台構造一般図(その1)	
縮尺	図 示	図 面 番 号 4 / 24
会社名		
事業者名	徳島県美波県土整備事務所	

注) ・θ1はバラベット前面と道路中心線の接線方向との角度を示す。
・θ2は支承線と道路中心線の接線方向との角度を示す。

注) ・杭長は推定支持層(=泥岩上面)より1.0m以上の根入れを確保するよう決定している。

S=1 : 100

S = 1:20

橋軸方向



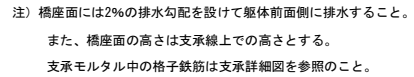
注) ()内は内面の寸法を示す。



注) ()内は内面の寸法を示す。



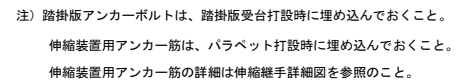
橋軸方向



下流側



$S = 1:20$

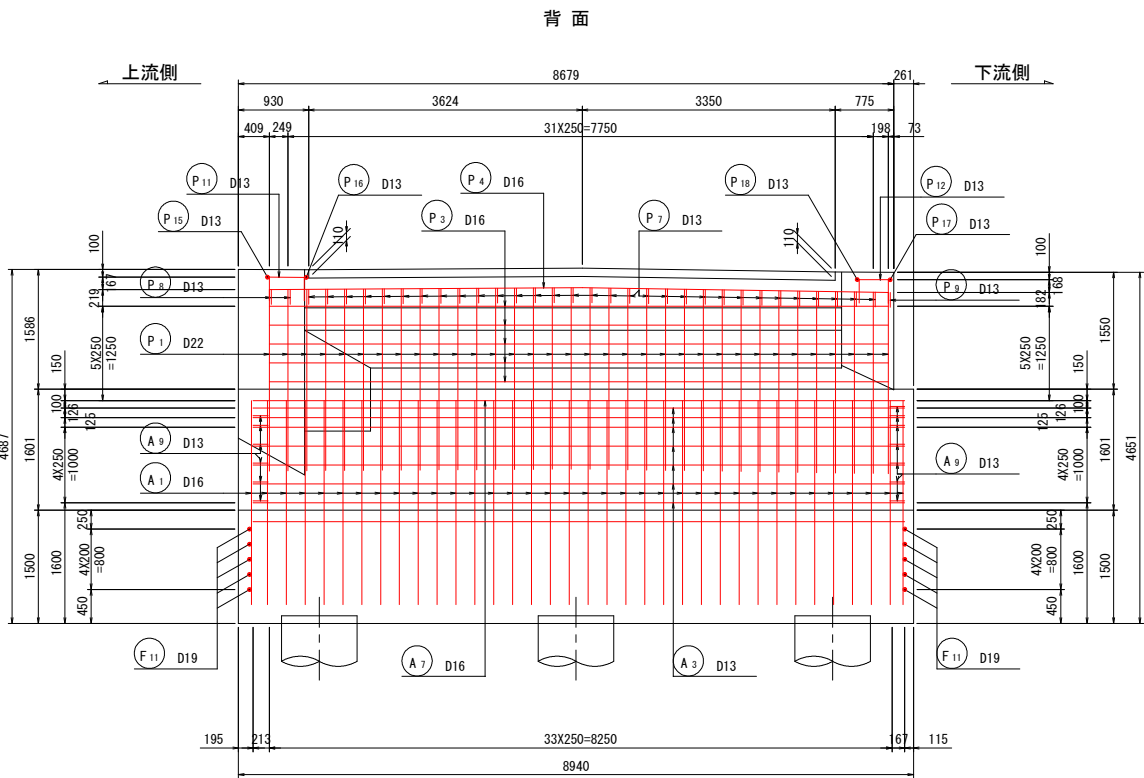
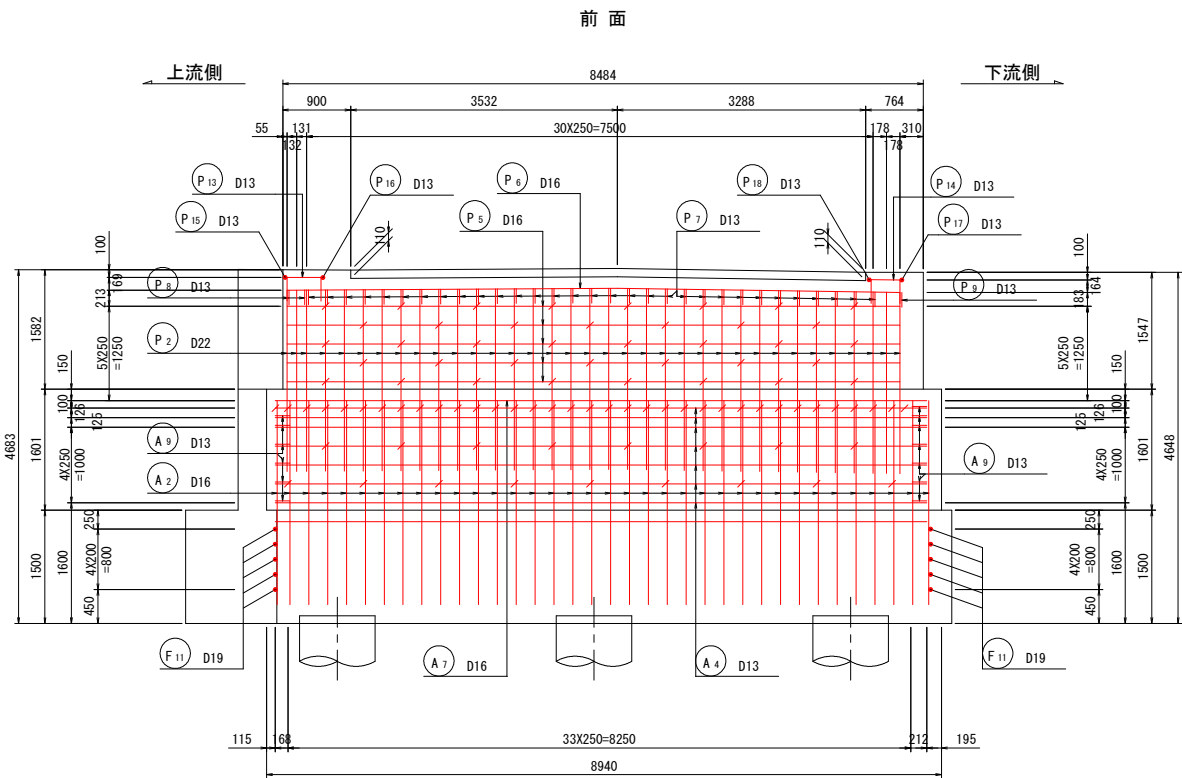


工事名	R8渡土 (企育)			芥附海部線	海・柳川	橋梁下部工事				
路線名等	(一)芥附海部線									
工事箇所	海部郡海陽町柳川									
図面名	A2橋台構造一般図 (その2)									
縮尺	図 示	図 面 番 号	5 / 24							
会社名										
事業者名	徳島県美波県土整備事務所									

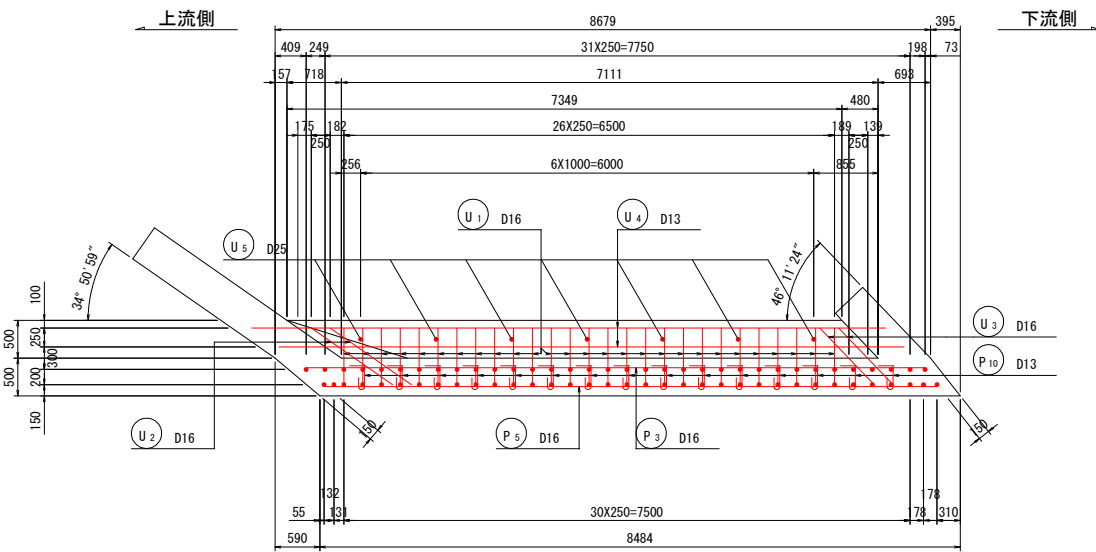
A 2 橋台配筋図（その 1）

S=1:50

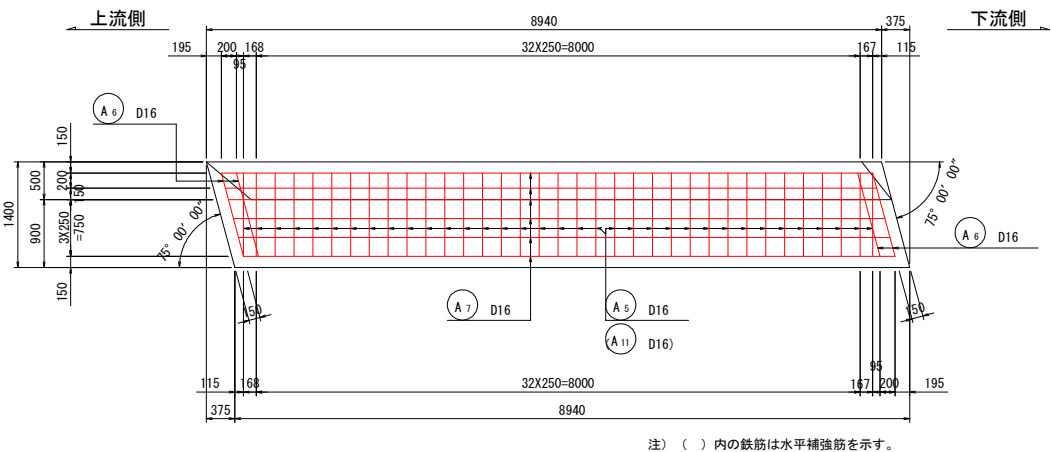
正 面 図



胸壁平断面図

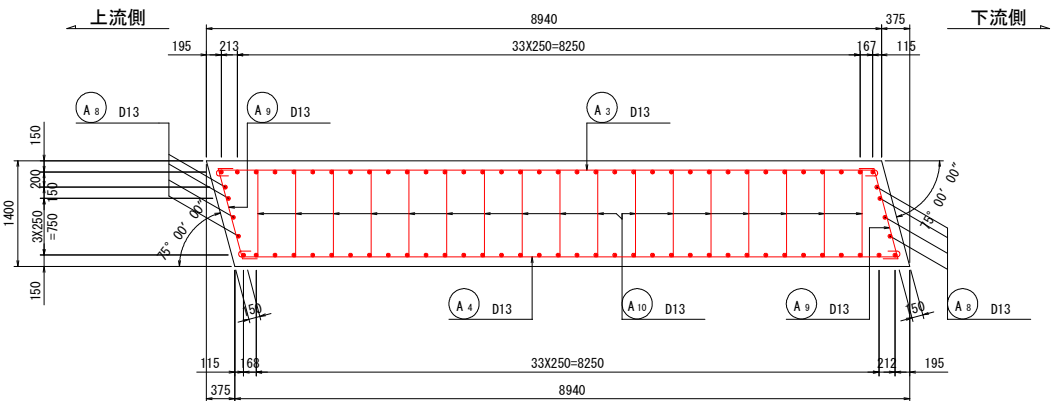


受台平面図

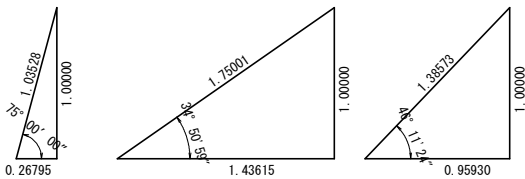


注）（ ）内の鉄筋は水平補強筋を示す。

縦壁平断面図



斜比



実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図(その1)		
縮尺	S=1:50	図面番号	6 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

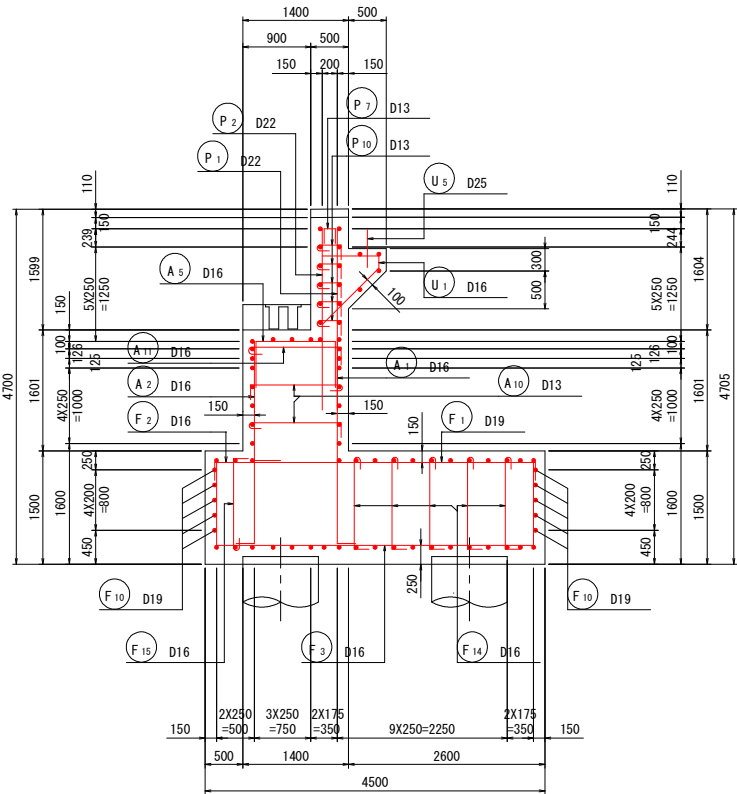
A 2 橋台配筋図（その2）

S=1:50

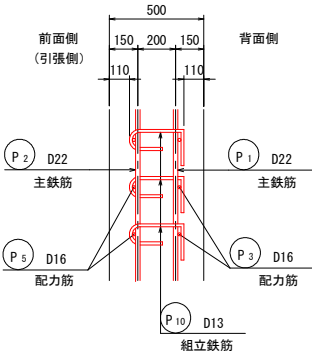
台座コンクリート部詳細図

S = 1:20

断面図

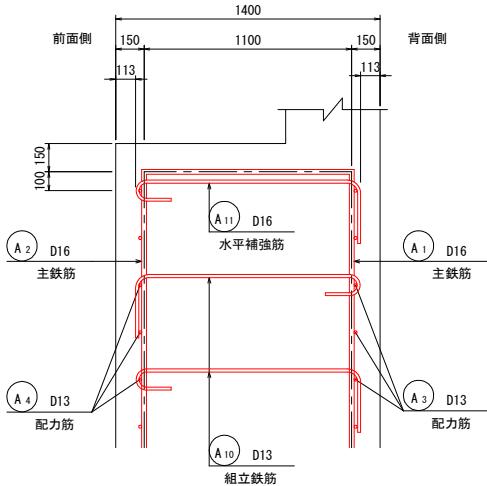


胸壁詳細図



注) 組立鉄筋は配力筋を囲み前面側（引張側）に半円形フックを配置する。

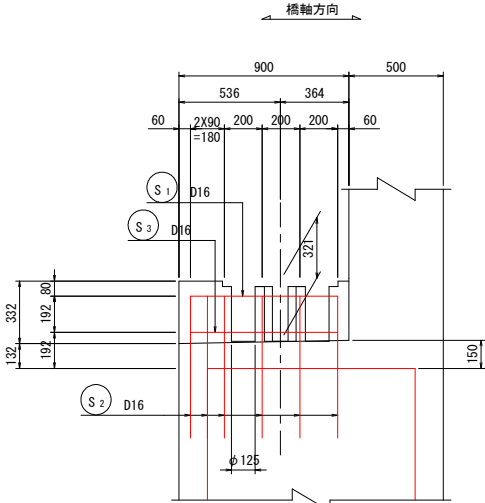
縦壁詳細図



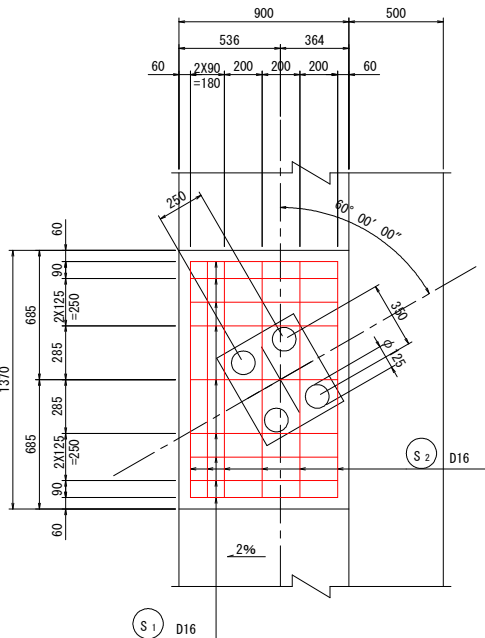
注) 組立鉄筋は配力筋を囲み半円形フックと直角フックを千鳥状に配置する。

G1桁

断面図

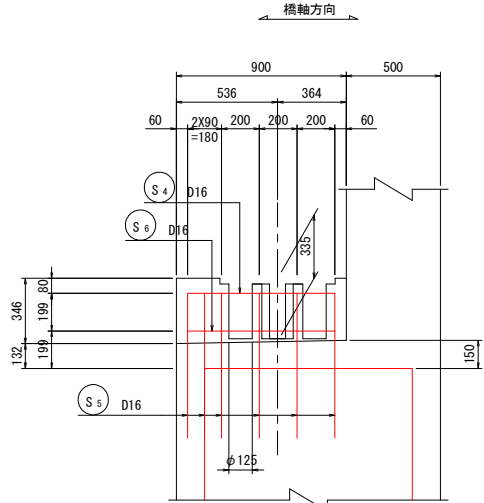


平面図

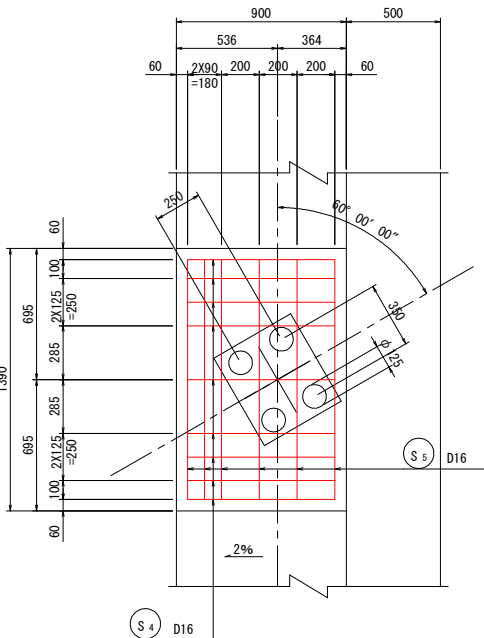


G2桁

断面図

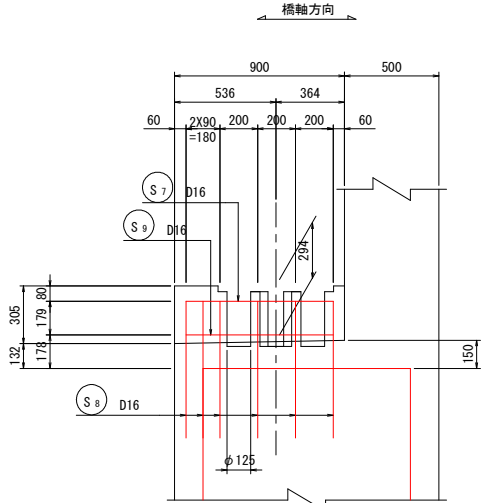


平面図

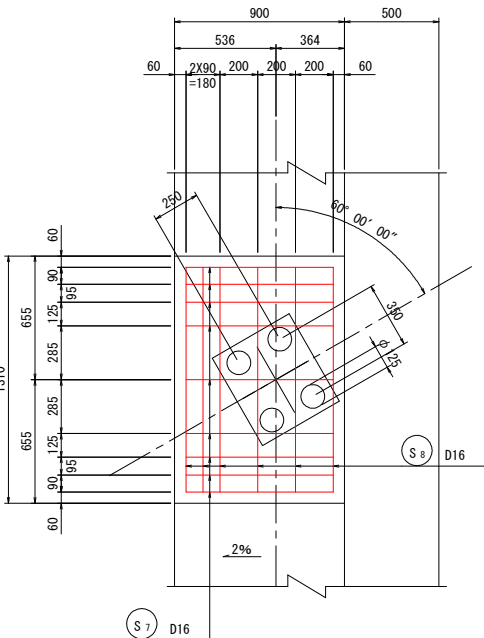


G3桁

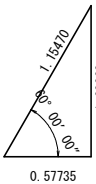
断面図



平面図



斜比



実施設計図面

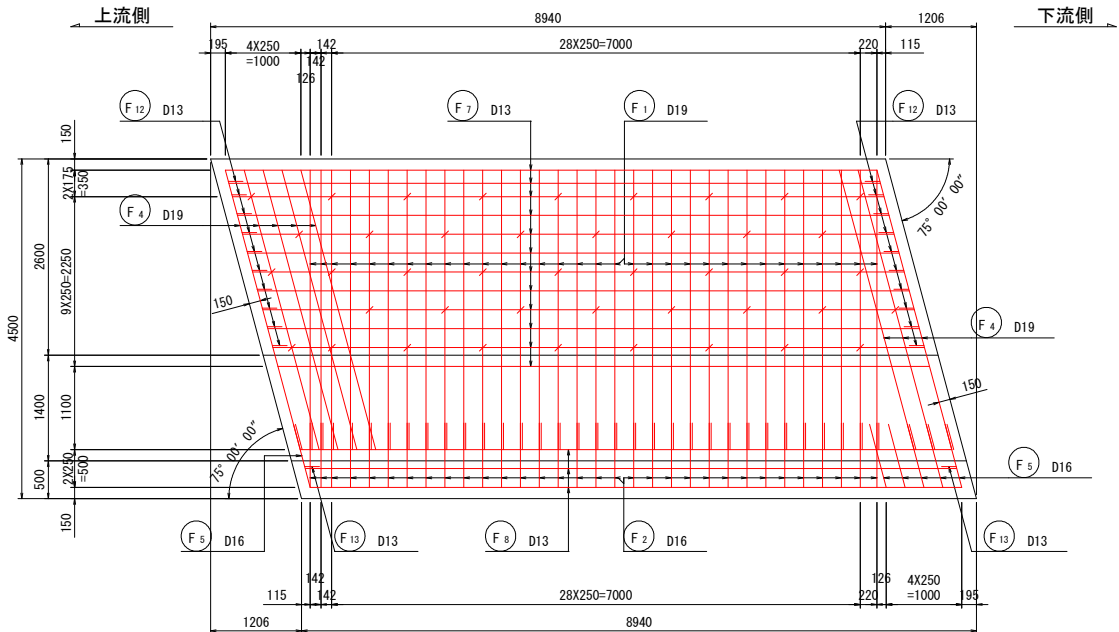
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図(その2)		
縮尺	S=1:50	図面番号	7 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

A 2 橋台配筋図（その3）

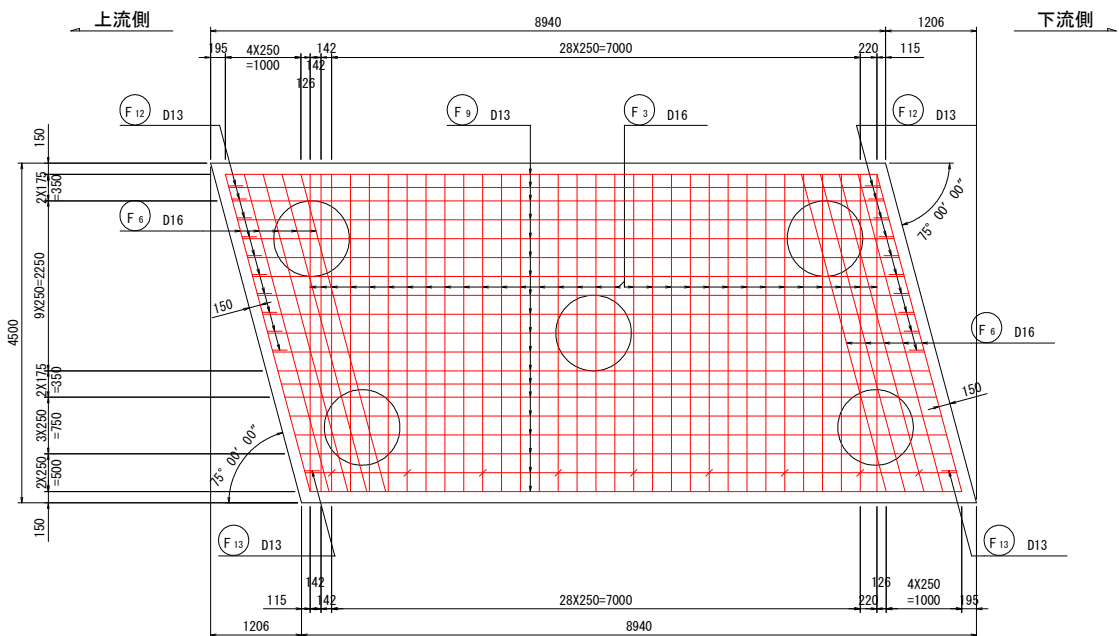
S=1:50

底 版

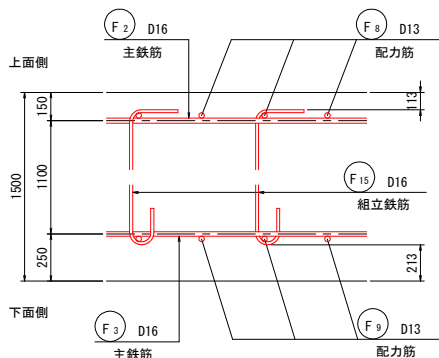
上 面



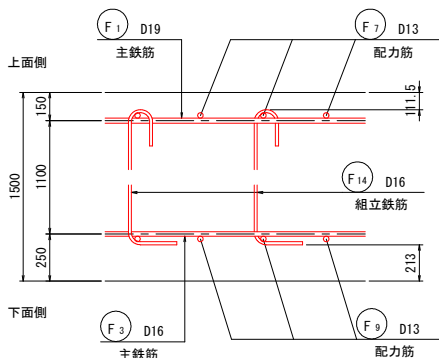
下 面



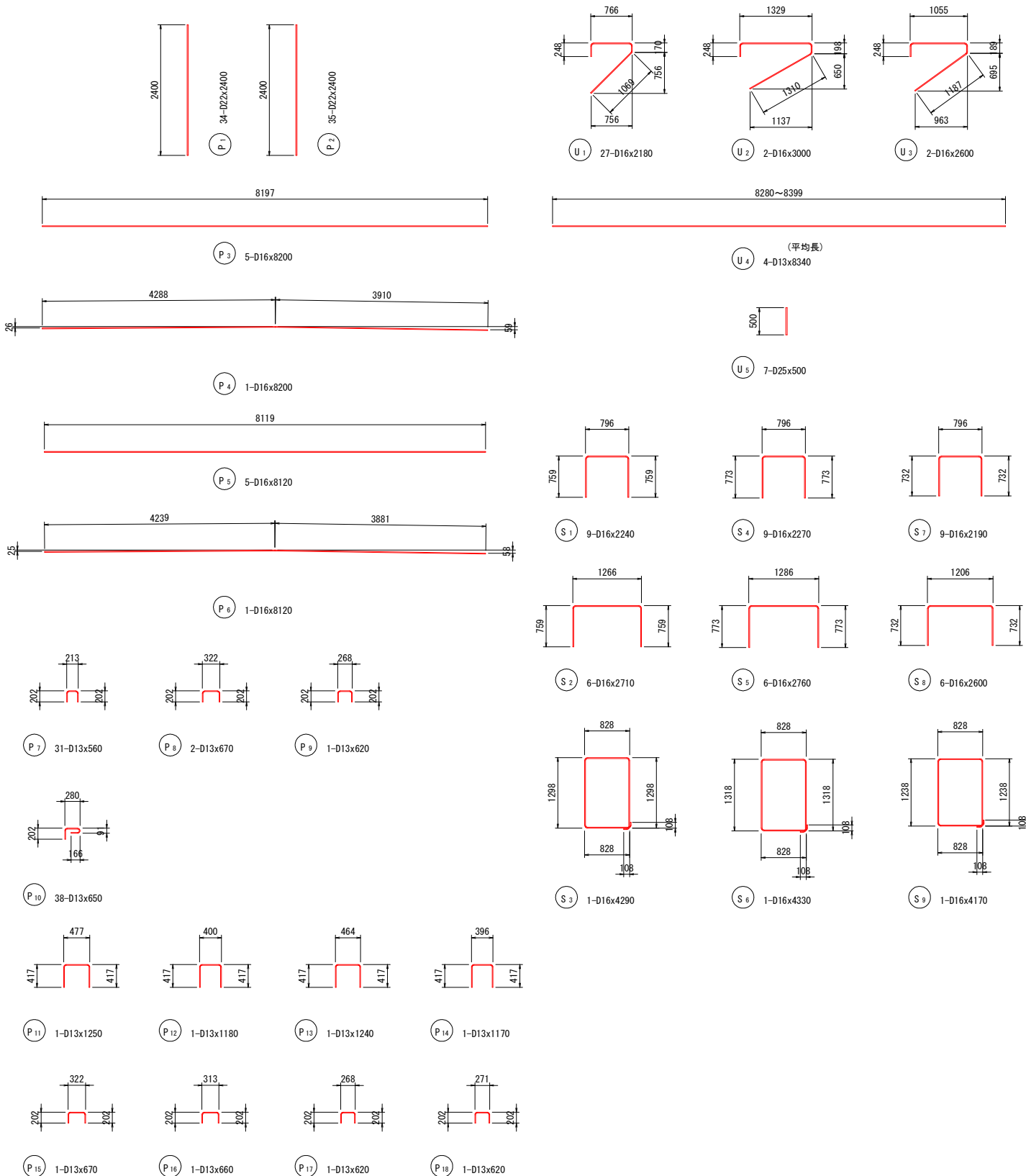
前フーチング詳細図



後フーチング詳細図



鉄筋加工図



- 注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

斜比



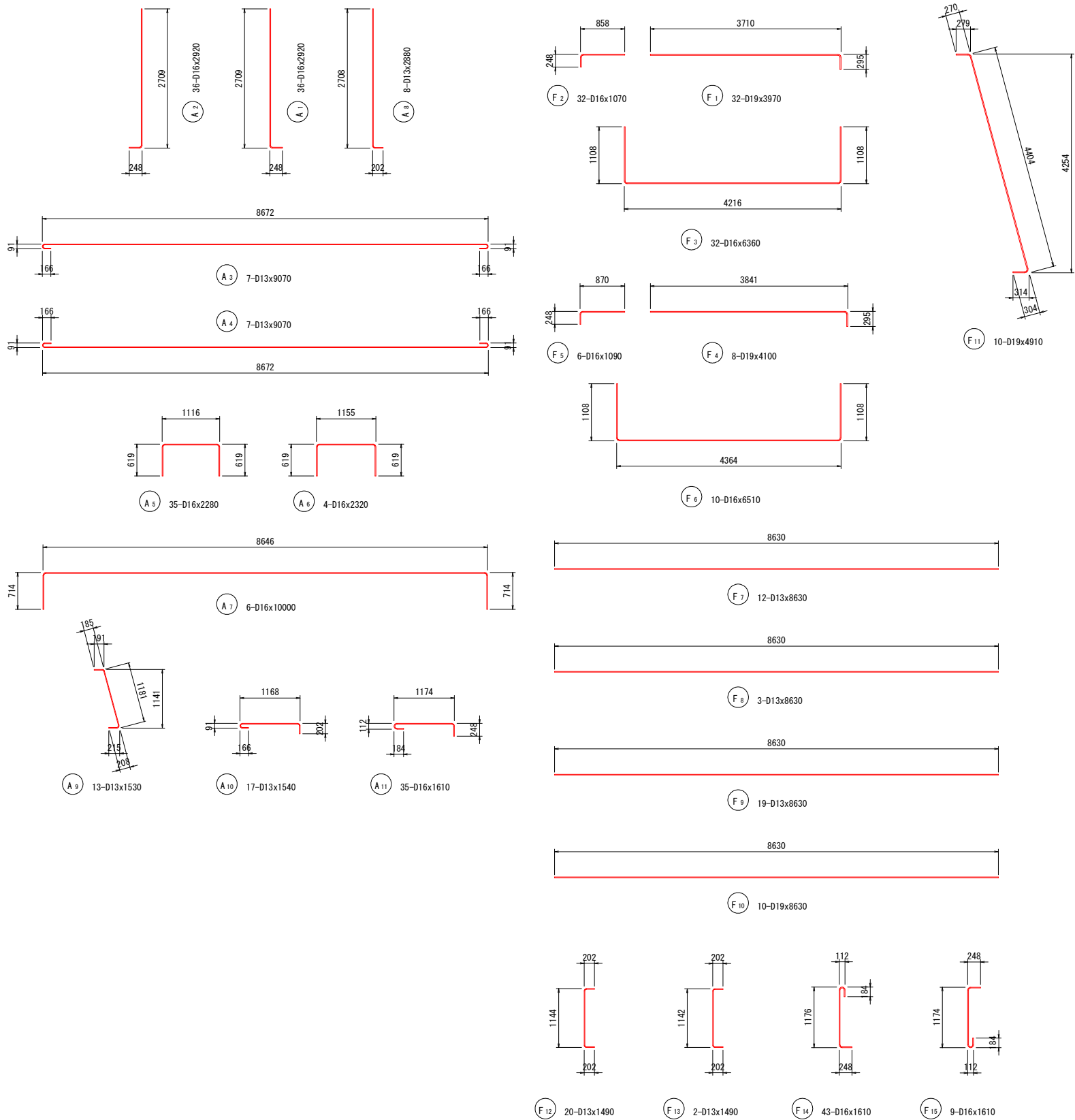
実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一)芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図(その3)		
縮尺	S=1:50	図面番号	8 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

A 2 橋台配筋図（その4）

S=1:50

鉄筋加工図



鉄筋表

1.0基当り

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D22	2400	34	3.04	7.30	248	
2	〃	2400	35	〃	7.30	256	
3	D16	8200	5	1.56	12.79	64	
4	〃	8200	1	〃	12.79	13	
5	〃	8120	5	〃	12.67	63	
6	〃	8120	1	〃	12.67	13	
7	D13	560	31	0.995	0.56	17	
8	〃	670	2	〃	0.67	1	
9	〃	620	1	〃	0.62	1	
10	〃	650	38	〃	0.65	25	
11	〃	1250	1	〃	1.24	1	
12	〃	1180	1	〃	1.17	1	
13	〃	1240	1	〃	1.23	1	
14	〃	1170	1	〃	1.16	1	
15	〃	670	1	〃	0.67	1	
16	〃	660	1	〃	0.66	1	
17	〃	620	1	〃	0.62	1	
18	〃	620	1	〃	0.62	1	
						709	kg
U 1	D16	2180	27	1.56	3.40	92	
2	〃	3000	2	〃	4.68	9	
3	〃	2600	2	〃	4.06	8	
4	D13	8340	4	0.995	8.30	33	平均長
5	D25	500	7	3.98	1.99	14	
						156	kg
S 1	D16	2240	9	1.56	3.49	31	
2	〃	2710	6	〃	4.23	25	
3	〃	4290	1	〃	6.69	7	
4	〃	2270	9	〃	3.54	32	
5	〃	2760	6	〃	4.31	26	
6	〃	4330	1	〃	6.75	7	
7	〃	2190	9	〃	3.42	31	
8	〃	2600	6	〃	4.06	24	
9	〃	4170	1	〃	6.51	7	
						190	kg
A 1	D16	2920	36	1.56	4.56	164	
2	〃	2920	36	〃	4.56	164	
3	D13	9070	7	0.995	9.02	63	
4	〃	9070	7	〃	9.02	63	
5	D16	2280	35	1.56	3.56	125	
6	〃	2320	4	〃	3.62	14	
7	〃	10000	6	〃	15.60	94	
8	D13	2880	8	0.995	2.87	23	
9	〃	1530	13	〃	1.52	20	
10	〃	1540	17	〃	1.53	26	
11	D16	1610	35	1.56	2.51	88	
						844	kg

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
F 1	D19	3970	32	2.25	8.93	286	
2	D16	1070	32	1.56	1.67	53	
3	〃	6360	32	〃	9.92	317	
4	D19	4100	8	2.25	9.23	74	
5	D16	1090	6	1.56	1.70	10	
6	〃	6510	10	〃	10.16	102	
7	D13	8630	12	0.995	8.59	103	
8	〃	8630	3	〃	8.59	26	
9	〃	8630	19	〃	8.59	163	
10	D19	8630	10	2.25	19.42	194	
11	〃	4910	10	〃	11.05	111	
12	D13	1490	20	0.995	1.48	30	
13	〃	1490	2	〃	1.48	3	
14	D16	1610	43	1.56	2.51	108	
15	〃	1610	9	〃	2.51	23	
						1603	kg
						D25	14 kg
						D22	504 kg
						D19	665 kg
						D16	1714 kg
						D13	605 kg
						合計	3502 kg
							(SD345)

注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

実施設計図面

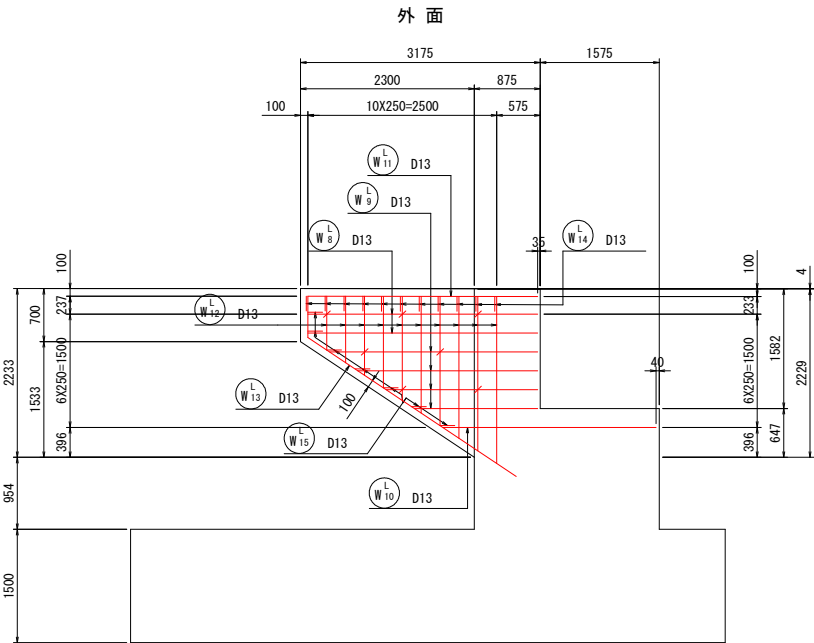
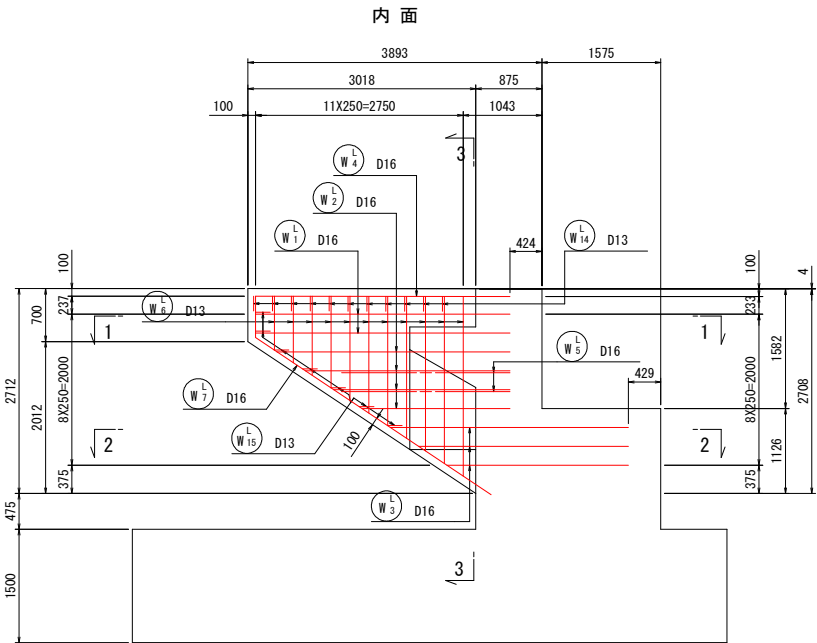
工事名	R8波土 (企育) 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図 (その4)		
縮尺	S=1:50	図面番号	9 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

A 2 橋台配筋図（その5）

S=1:50

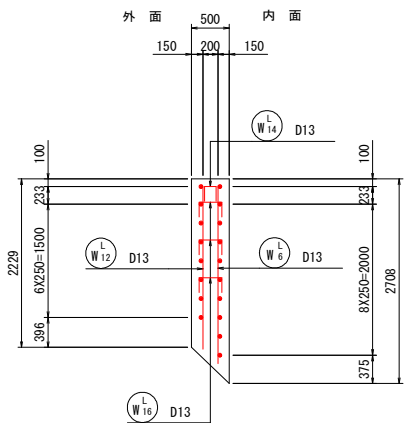
上流側翼壁

正面図

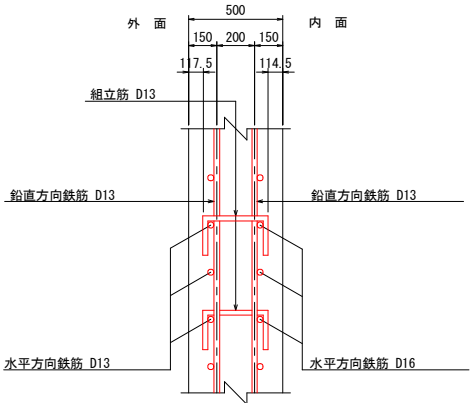


断面図

3 - 3

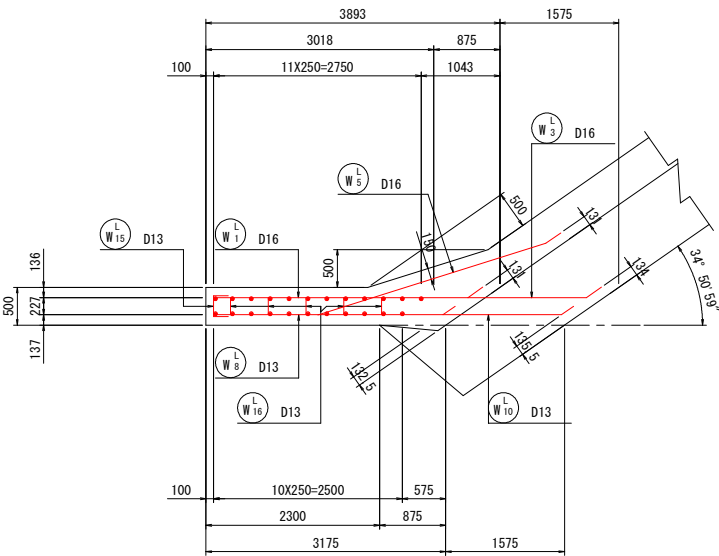


かぶり詳細図

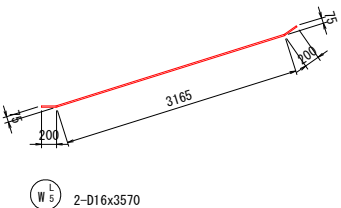
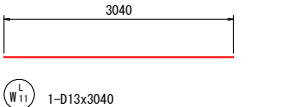
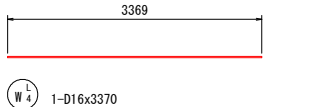
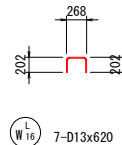
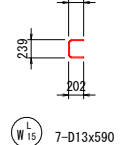
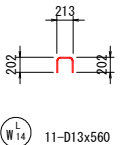
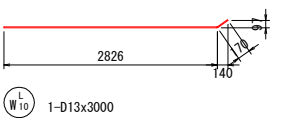
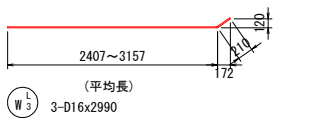
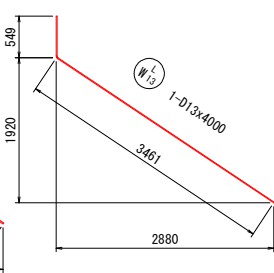
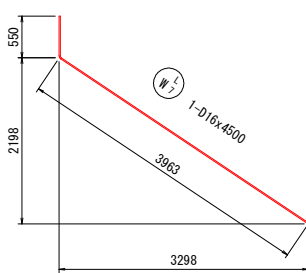
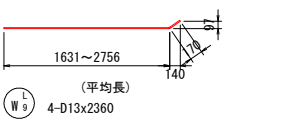
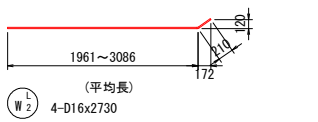
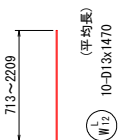
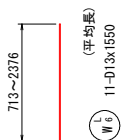
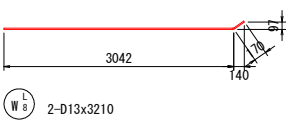
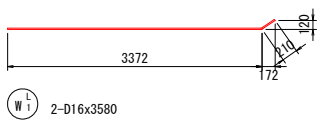


平断面図

1 - 1 (2 - 2)

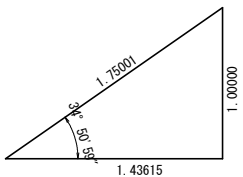


鉄筋加工図



- 注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

斜比



実施設計図面

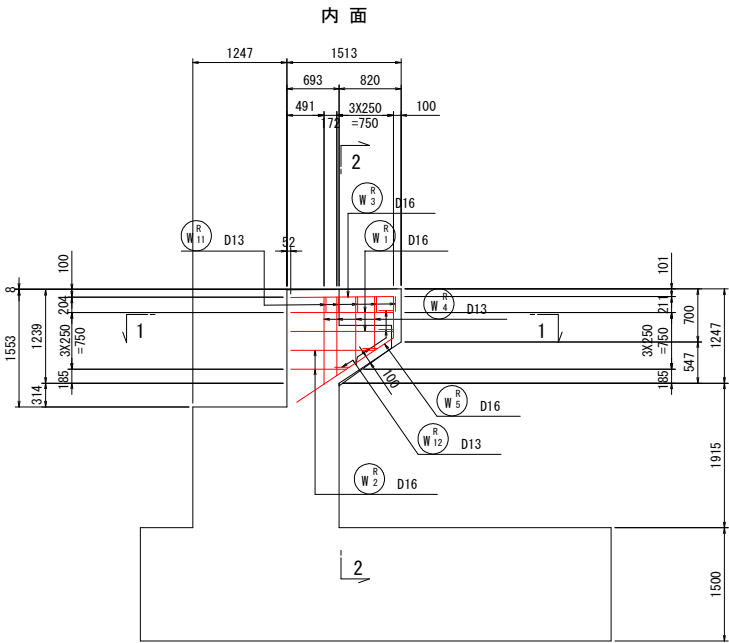
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図(その5)		
縮尺	S=1:50	図面番号	10 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

A 2橋台配筋図（その6）

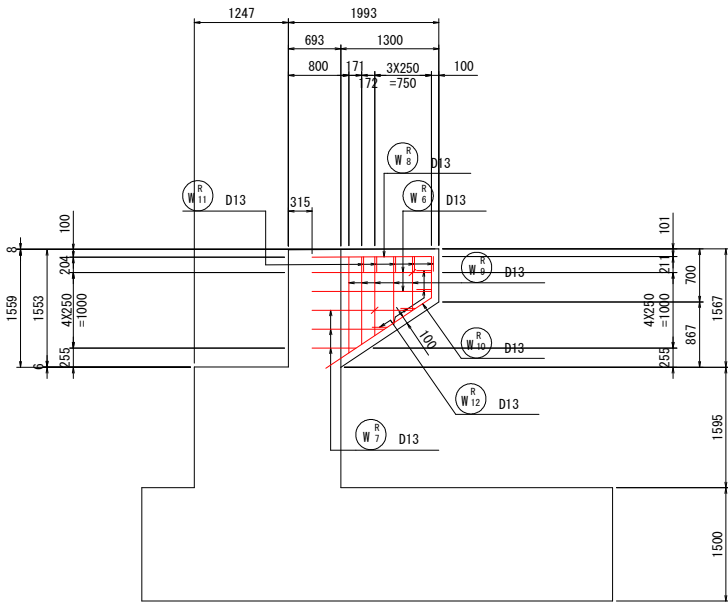
S=1:50

下流側翼壁

正面図

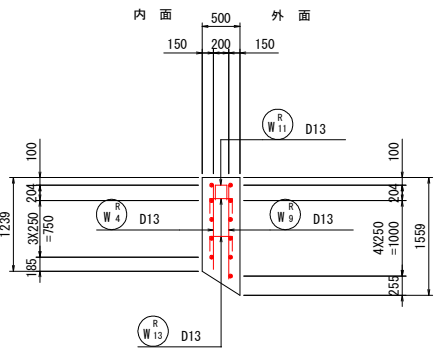


外面

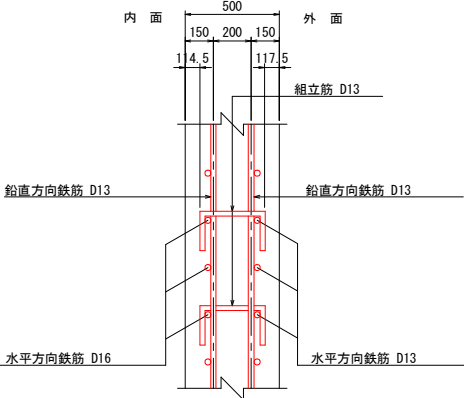


断面図

2-2

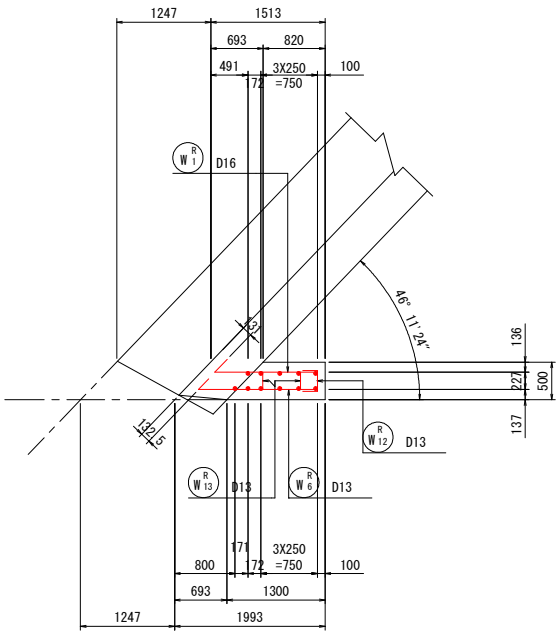


かぶり詳細図

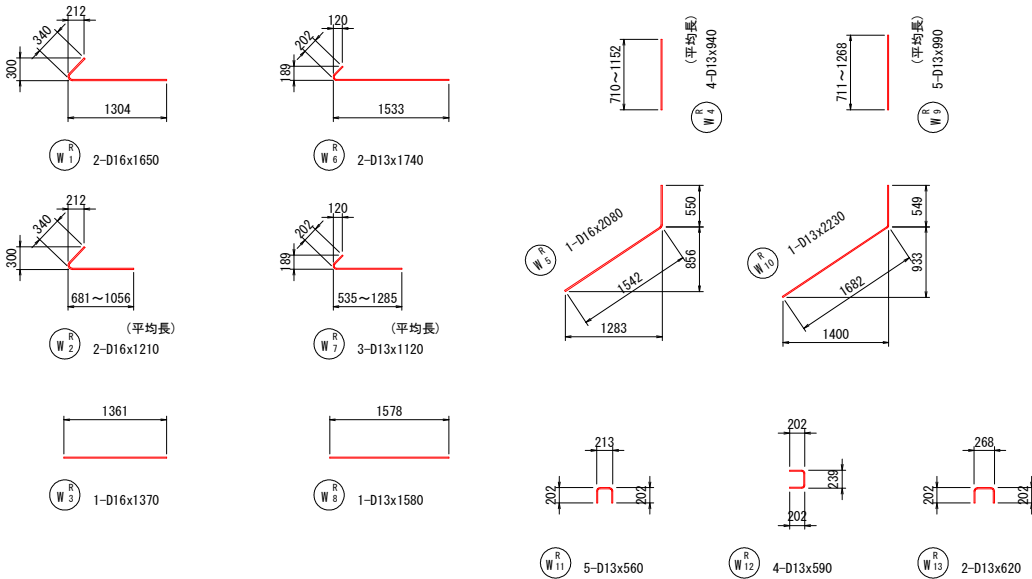


平断面図

1-1



鉄筋加工図

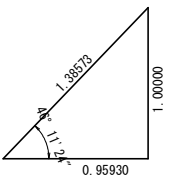


鉄筋表

1.0基当り

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
W1 ^R	D16	1650	2	1.56	2.57	5	└─┘
2	〃	1210	2	〃	1.89	4	└─┘ 平均長
3	〃	1370	1	〃	2.14	2	└─┘
4	D13	940	4	0.995	0.94	4	└─┘ 平均長
5	D16	2080	1	1.56	3.24	3	└─┘
6	D13	1740	2	0.995	1.73	3	└─┘
7	〃	1120	3	〃	1.11	3	└─┘ 平均長
8	〃	1580	1	〃	1.57	2	└─┘
9	〃	990	5	〃	0.99	5	└─┘ 平均長
10	〃	2230	1	〃	2.22	2	└─┘
11	〃	560	5	〃	0.56	3	└─┘
12	〃	590	4	〃	0.59	2	└─┘
13	〃	620	2	〃	0.62	1	└─┘
						39	kg
						D16	14 kg
						D13	25 kg
						合計	39 kg
						(SD345)	

斜比



- 注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企育)		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	A2橋台配筋図 (その6)		
縮尺	S=1:50	図面番号	11 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

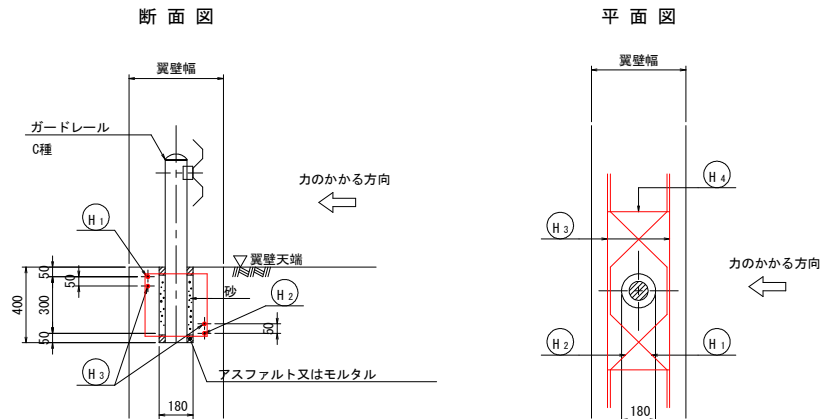
A 2 橋台配筋図（その 7）

S=1:50

ガードレール埋込み孔詳細図

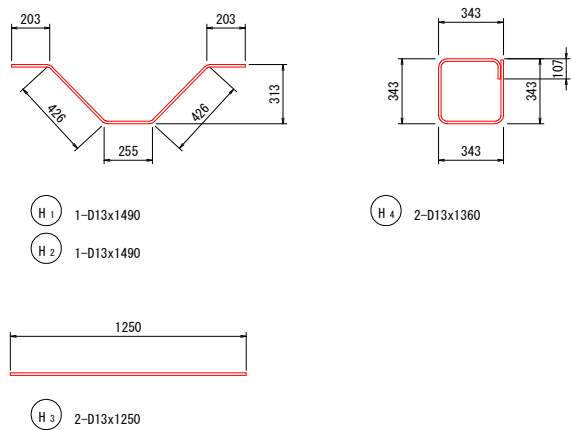
S=1:20

上流側翼壁 N=3ヶ所
下流側翼壁 N=2ヶ所



- 注)
- ・ガードレール支柱の配置は構造一般図を参照のこと。
 - ・ガードレール支柱が橋台鉄筋に干渉する場合は現場で適宜調整すること。
 - ・端部の支柱の補強筋形状は現場で適宜調整すること。

鉄筋加工図



鉄 筋 表

種 別	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一 本 当 り 質 量	質 量	摘 要
H 1	D13	1490	1	0.995	1.48	1	
2	//	1490	1	//	1.48	1	
3	//	1250	2	//	1.24	2	
4	//	1360	2	//	1.35	3	
7 kg							
上流側翼壁							
1ヶ所当り				3ヶ所当り			
D13	7	kg	×	3	=	21	kg
合 計	7	kg	×	3	=	21	kg
下流側翼壁							
1ヶ所当り				2ヶ所当り			
D13	7	kg	×	2	=	14	kg
合 計	7	kg	×	2	=	14	kg
(SD345)							

- 注)
- 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」（平成29年11月）による。
 - 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
 - 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

実施設計図面

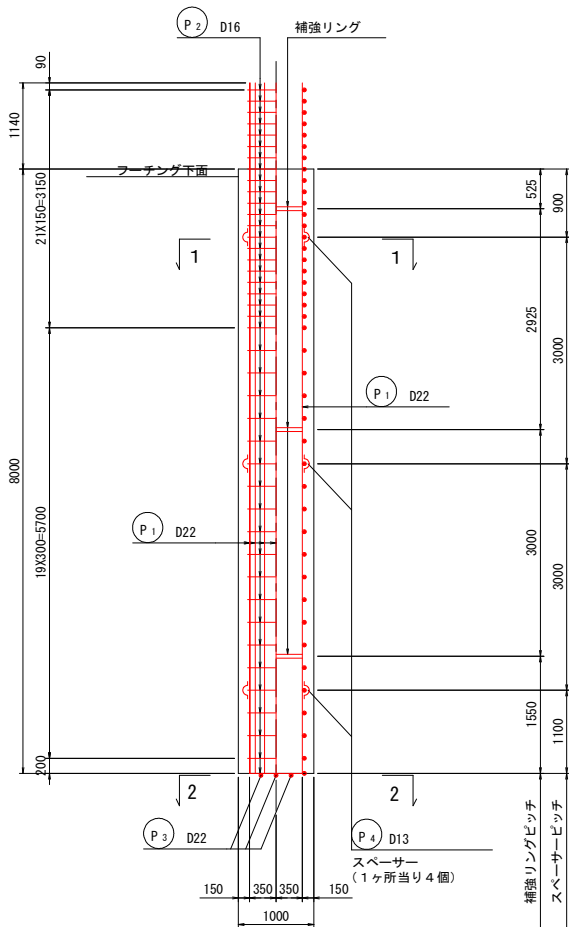
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事			
路線名等	(一) 芥附海部線			
工事箇所	海部郡海陽町櫛川			
図面名	A2橋台配筋図（その7）			
縮尺	S=1:50	図 面 番 号	12	／ 24
会社名				
事業者名	徳島県美波県土整備事務所			

A 2 橋台場所打ち杭配筋図（その 1）

S=1:50

1 杭：N=1本

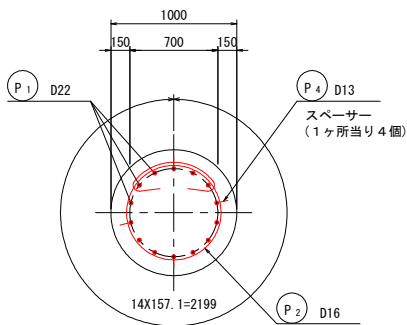
側面図



断面図

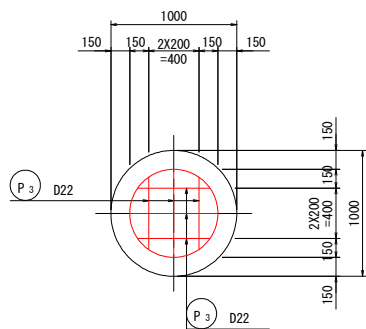
S=1:30

1 - 1

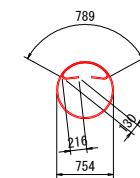


注) 帯鉄筋の重ね継手位置は、上下干鳥にずらすこと。

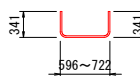
2 - 2



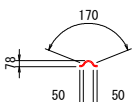
鉄筋加工図



P2 42-D16x3530



(平均長)
P3 6-D22x1250



P4 12-D13x290

鉄筋表

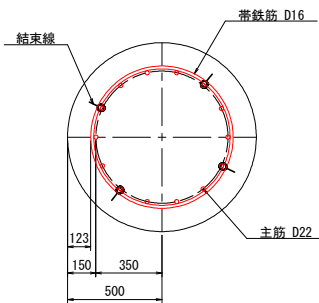
1.0本当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	9140	14	3.04	27.79	389	
2	D16	3530	42	1.56	5.51	231	
3	D22	1250	6	3.04	3.80	23	平均長
4	D13	290	12	0.995	0.29	3	
						646	kg
						D22	412 kg
						D16	231 kg
						D13	3 kg
						合計	646 kg
						(SD345)	

- 注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

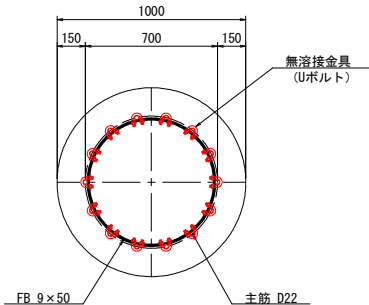
無溶接金具取付図(参考図)

主鉄筋・帯鉄筋金具詳細図

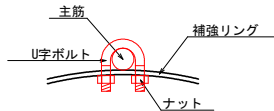


注) 軸方向鉄筋と帯鉄筋の交点を軸方向鉄筋3~4本おき程度で結束線にて結束する。

補強リングと主鉄筋金具詳細図

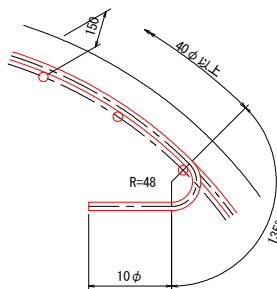


Uボルト取付詳細図

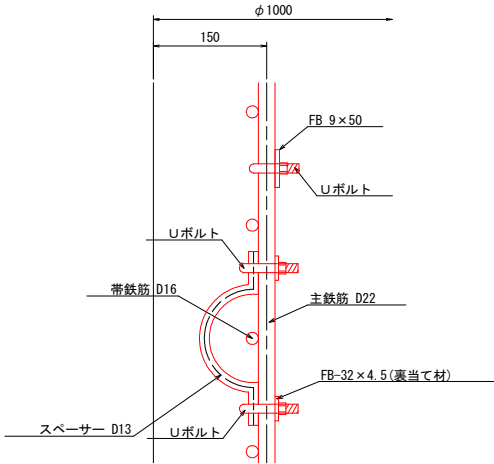


Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定

継手詳細図

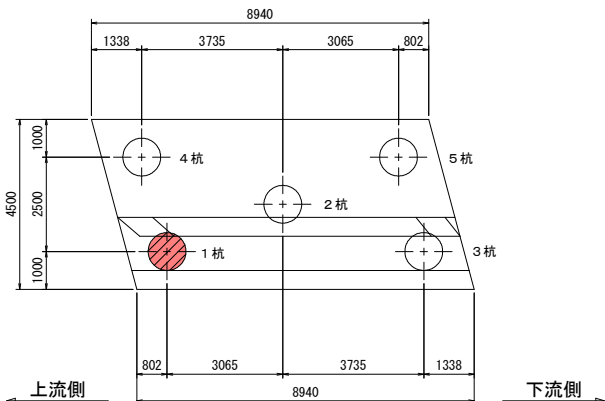


スペーサー詳細図



注) スペーサーの取付け位置は、1断面あたり4個以上かつ円周長に対し500mm~700mm程度で配置すること。
1交差箇所につき上下1箇所ずつ金具で固定

杭配置図



補強リング質量表

杭1本当たり

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
FB 9X50	2102	3	3.53	7.42	22	補強リング

補強リング・固定器具

杭1本当たり

項目	仕様	個数	摘要
FB 9X50	円加工φ669	3	補強リング
Uボルト		42	主鉄筋と補強リングの固定
		24	主鉄筋とスペーサーの固定 裏当て材含む

実施設計図面

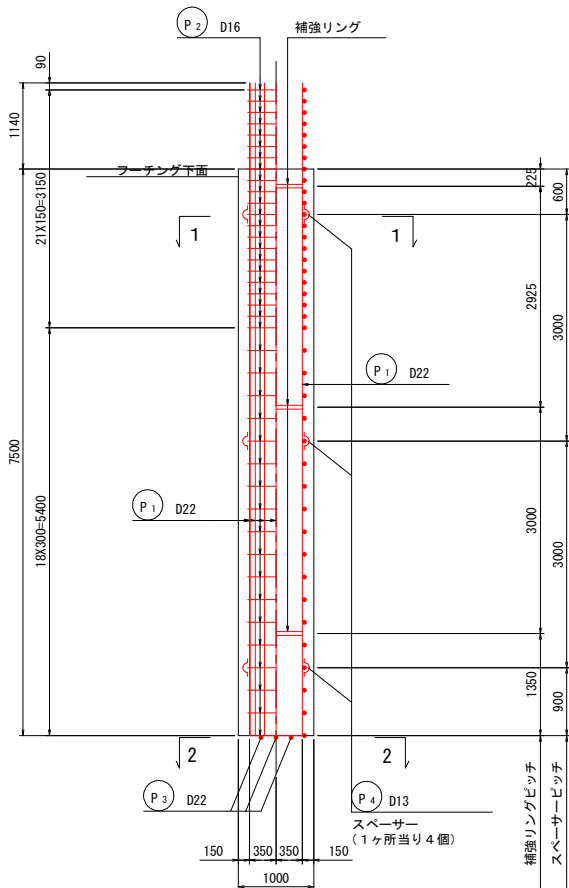
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・棚川 橋梁下部工事
路線名等	(一) 芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町棚川
図面名	A2橋台場所打ち杭配筋図(その1)
縮尺	図示 図面番号 13 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所

A 2 橋台場所打ち杭配筋図（その2）

S=1:50

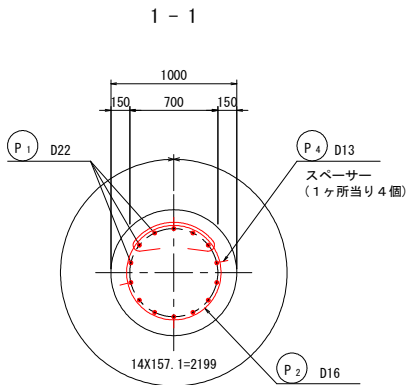
2 杭：N=1本

側面図



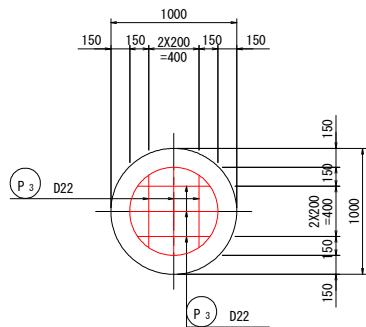
断面図

S=1:30

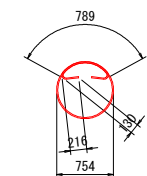


注) 帯鉄筋の重ね継手位置は、上下千鳥にずらすこと。

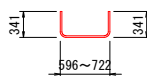
2 - 2



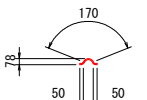
鉄筋加工図



P2 40-D16x3530



P3 (平均長) 6-D22x1250



P4 12-D13x290

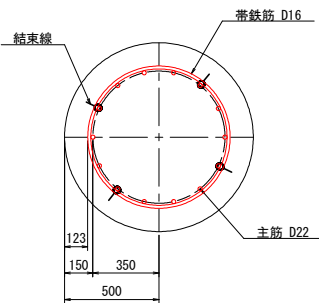
鉄筋表

1.0本当たり						
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量
P1	D22	8640	14	3.04	26.27	368
2	D16	3530	40	1.56	5.51	220
3	D22	1250	6	3.04	3.80	23
4	D13	290	12	0.995	0.29	3
						614 kg
						D22 391 kg
						D16 220 kg
						D13 3 kg
						合計 614 kg
						(SD345)

注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

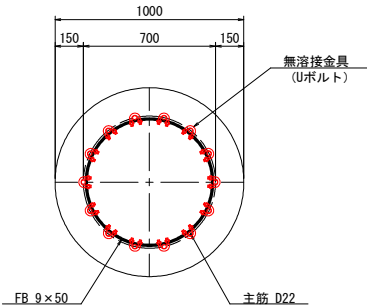
無溶接金具取付図(参考図)

主鉄筋・帯鉄筋金具詳細図

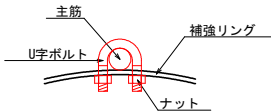


注) 軸方向鉄筋と帯鉄筋の交点を軸方向鉄筋3~4本おき程度で結束線にて結束する。

補強リングと主鉄筋金具詳細図

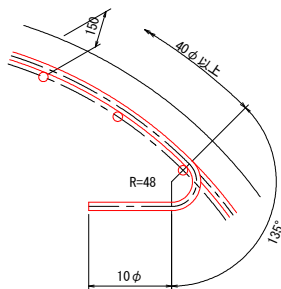


Uボルト取付詳細図

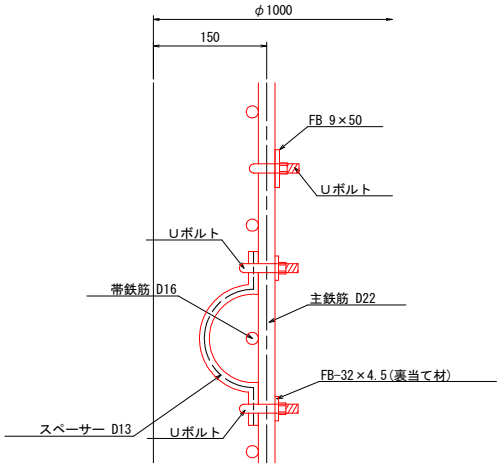


Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定

継手詳細図

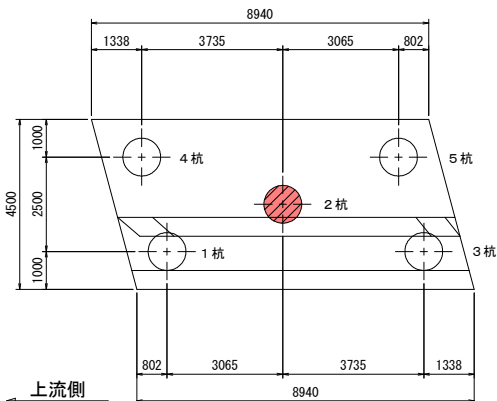


スぺーサー詳細図



注) スぺーサーの取付け位置は、1断面あたり4個以上かつ円周長に対し500mm~700mm程度で配置すること。
1交差箇所につき上下1箇所ずつ金具で固定

杭配置図



補強リング質量表

杭1本当たり						
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
FB 9X50	2102	3	3.53	7.42	22	補強リング

補強リング・固定器具

杭1本当たり			
項目	仕様	個数	摘要
FB 9X50	円加工φ669	3	補強リング
Uボルト		42	主鉄筋と補強リングの固定
		24	主鉄筋とスぺーサーの固定 裏当て材含む

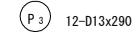
実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・棚川 橋梁下部工事 (企育)
路線名等	(一)芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町棚川
図面名	A2橋台場所打ち杭配筋図(その2)
縮尺	図示 図面番号 14 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所

S=1:50

S=1:50

鉄筋表



鉄 肋 衣						1.0本当り	
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D22	7640	14	3.04	23.23	325	
2	D16	3530	37	1.56	5.51	204	○
3	D22	1250	6	3.04	3.80	23	┌ 平均長
4	D13	290	12	0.995	0.29	3	┐
						555	kg
						D22	348 kg
						D16	204 kg
						D13	3 kg
合 計						555	kg
						(SD345)	

無溶接金具取付図(参考図)

Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定

補強リング質量表

補強リング・固定器具

項目	仕様	個数	摘要
FB 9X50	円加工φ669	3	補強リング
Uボルト		42	主鉄筋と補強リングの固定
		24	主鉄筋とスぺーサーの固定 専当て材含む

実施設計図面

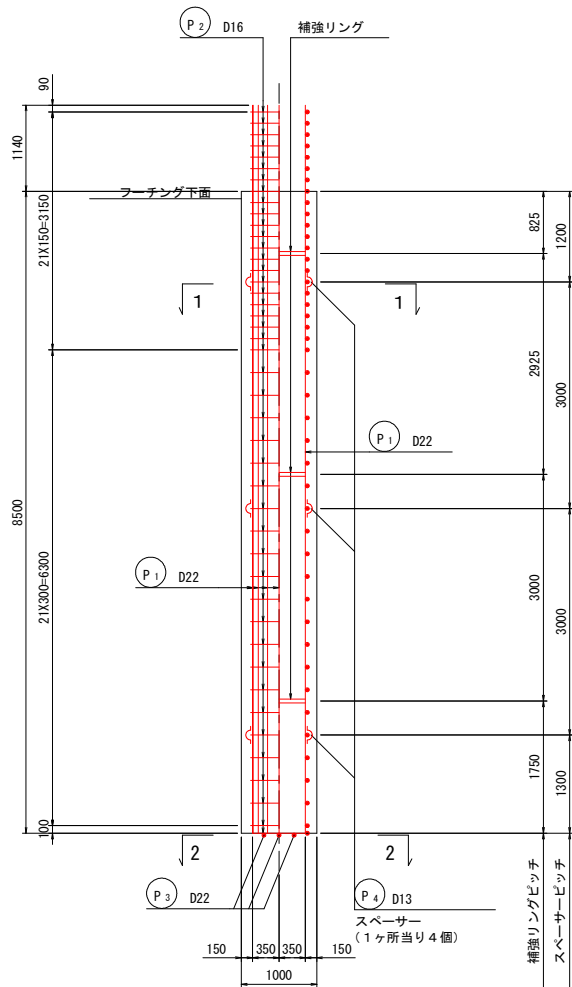
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・樺川 橋梁下部工事 (企育)		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町樺川		
図面名	A2橋台場所打杭杭筋図 (その3)		
縮尺	図 示	図 面 番 号	15 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

A 2 橋台場所打ち杭配筋図（その4）

S=1:50

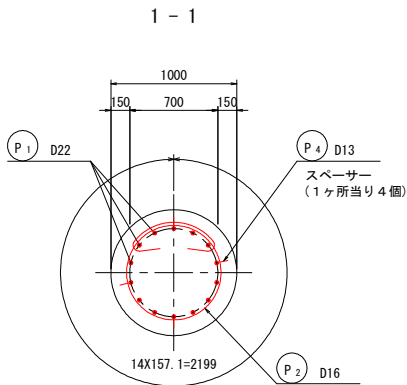
4 杭：N=1本

側面図



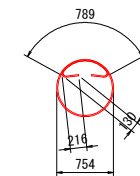
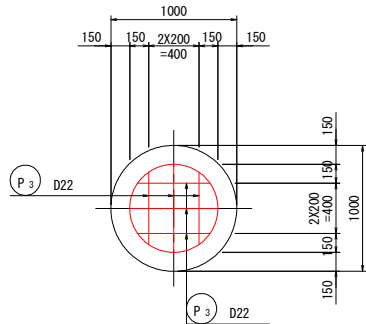
断面図

S=1:30

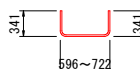


注) 帯鉄筋の重ね継手位置は、上下干鳥にずらすこと。

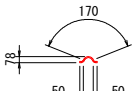
2-2



P2 44-D16x3530



(平均長)
P3 6-D22x1250



P4 12-D13x290

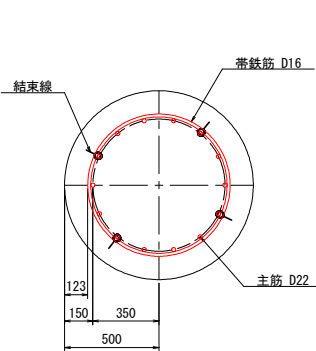
鉄筋表

1.0本当たり						
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量
P1	D22	9640	14	3.04	29.31	410
2	D16	3530	44	1.56	5.51	242
3	D22	1250	6	3.04	3.80	23
4	D13	290	12	0.995	0.29	3
						678 kg
						D22 433 kg
						D16 242 kg
						D13 3 kg
						合計 678 kg
						(SD345)

注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

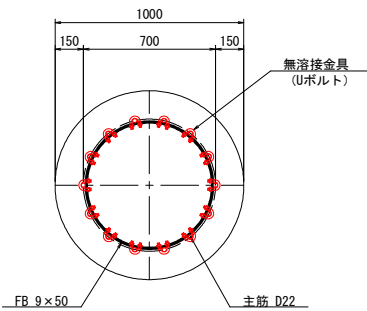
無溶接金具取付図(参考図)

主鉄筋・帯鉄筋金具詳細図

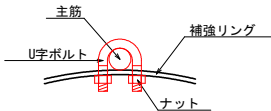


注) 軸方向鉄筋と帯鉄筋の交点を軸方向鉄筋3~4本おき程度で結束線にて結束する。

補強リングと主鉄筋金具詳細図

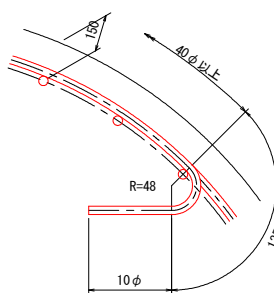


Uボルト取付詳細図

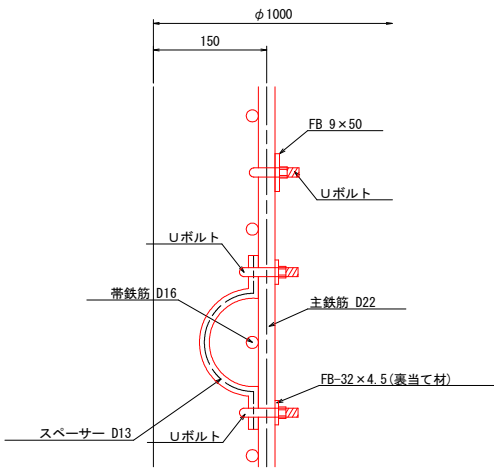


Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定

継手詳細図

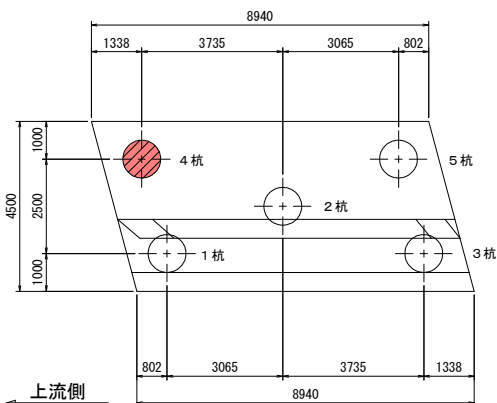


スぺーサー詳細図



注) スぺーサーの取付け位置は、1断面あたり4個以上かつ円周長に対し500mm~700mm程度で配置すること。
1 交差箇所につき上下1箇所ずつ金具で固定

杭配置図



補強リング質量表

杭1本当たり						
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
FB 9X50	2102	3	3.53	7.42	22	補強リング

補強リング・固定器具

杭1本当たり			
項目	仕様	個数	摘要
FB 9X50	円加工φ669	3	補強リング
Uボルト		42	主鉄筋と補強リングの固定
		24	主鉄筋とスぺーサーの固定 裏当て材含む

実施設計図面

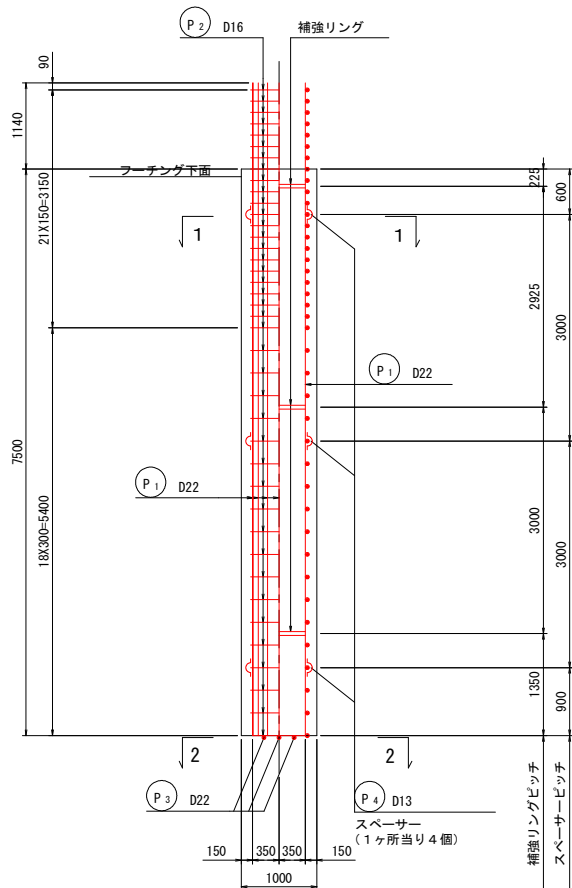
工事名	R8渡土 芥附海部線 海・棚川 橋梁下部工事
路線名等	(一)芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町棚川
図面名	A2橋台場所打ち杭配筋図(その4)
縮尺	図示 図面番号 16 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所

A 2 橋台場所打ち杭配筋図（その5）

S=1:50

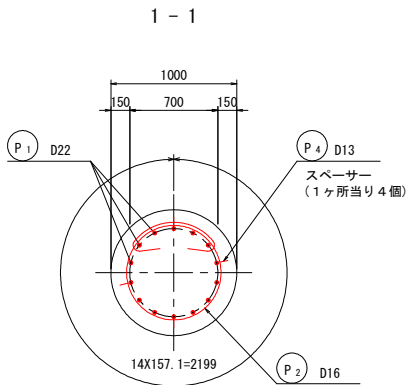
5 杭：N=1本

側面図



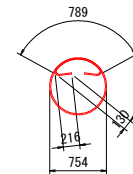
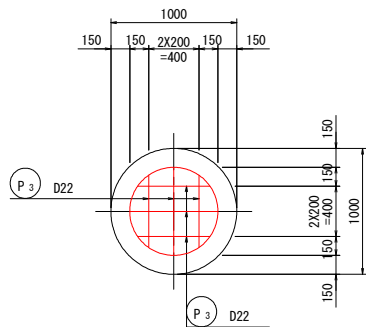
断面図

S=1:30

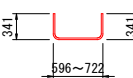


注) 帯鉄筋の重ね継手位置は、上下千鳥にずらすこと。

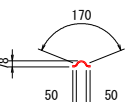
2-2



P2



P3



P4

鉄筋表

1.0本当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	8640	14	3.04	26.27	368	
2	D16	3530	40	1.56	5.51	220	
3	D22	1250	6	3.04	3.80	23	平均長
4	D13	290	12	0.995	0.29	3	
						614	kg
						D22	391 kg
						D16	220 kg
						D13	3 kg
						合計	614 kg
						(SD345)	

- 注) 1. 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IIIコンクリート橋・コンクリート部材編」及び「道路橋示方書・同解説IV下部構造編」(平成29年11月)による。
2. 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
3. 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。

集計表

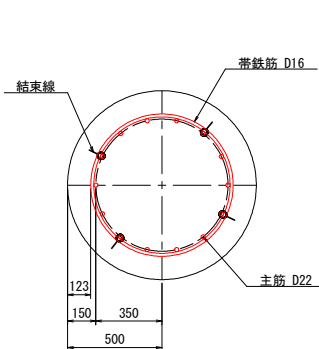
1.0基当り (kg)

	1 杭	2 杭	3 杭	4 杭	5 杭	合計
D22	412	391	348	433	391	1975
D16	231	220	204	242	220	1117
D13	3	3	3	3	3	15
合計	646	614	555	678	614	3107

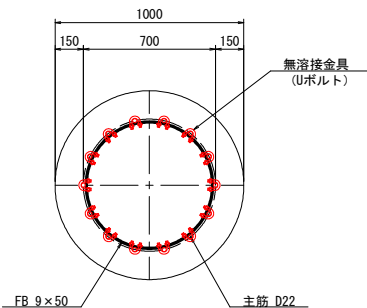
無溶接金具取付図 (参考図)

主鉄筋・帯鉄筋金具詳細図

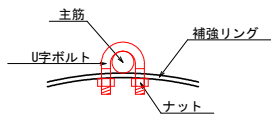
補強リングと主鉄筋金具詳細図



注) 軸方向鉄筋と帯鉄筋の交点を軸方向鉄筋 3~4本おき程度で結束線にて結束する。

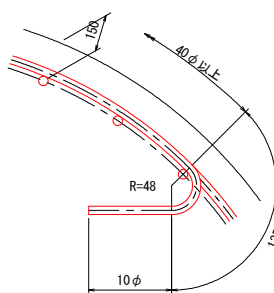


Uボルト取付詳細図

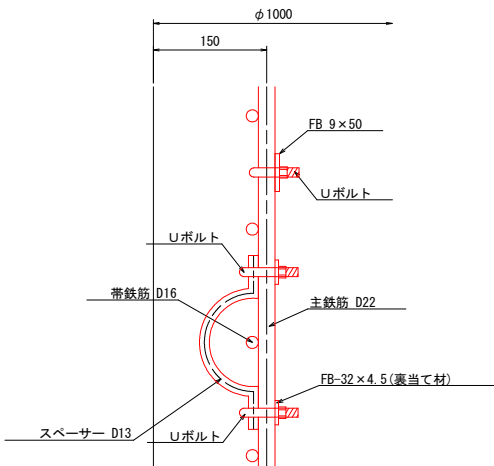


Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定

継手詳細図

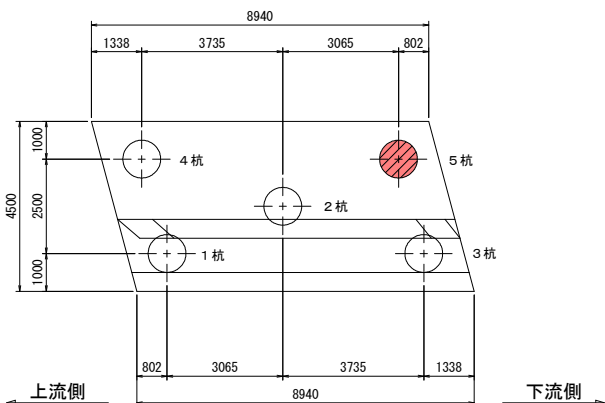


スペーサー詳細図



注) スペーサーの取付け位置は、1断面あたり4個以上かつ円周長に対し500mm~700mm程度で配置すること。
1 交差箇所につき上下1箇所ずつ金具で固定

杭配置図



補強リング質量表

杭1本当たり

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
FB 9X50	2102	3	3.53	7.42	22	補強リング

補強リング・固定器具

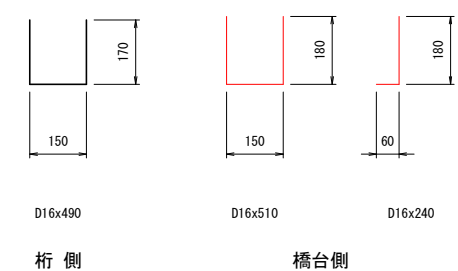
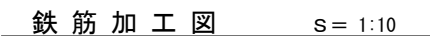
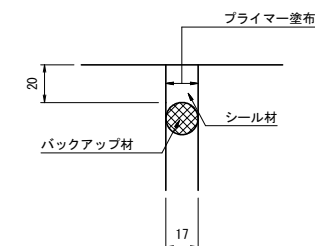
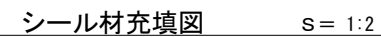
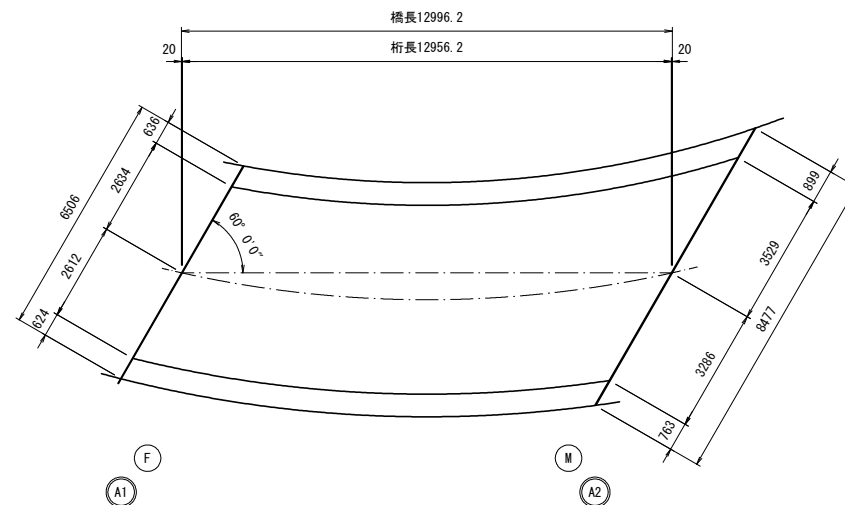
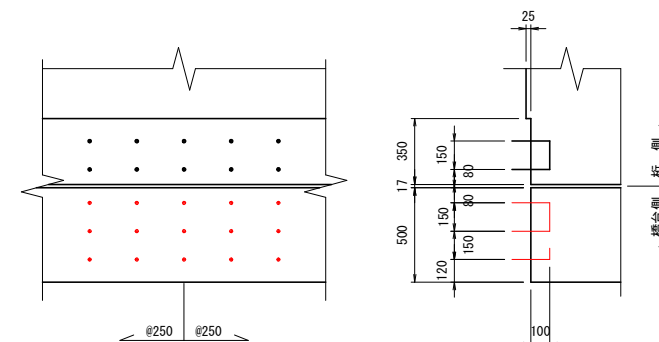
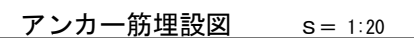
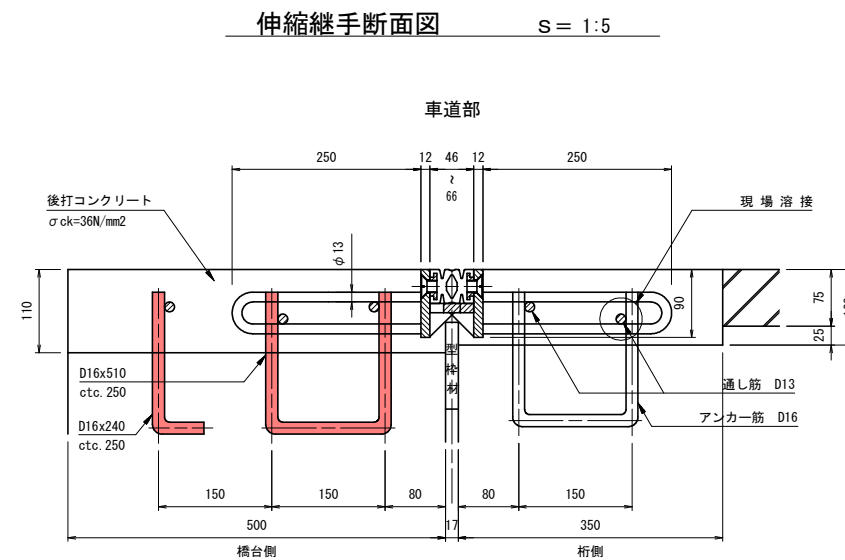
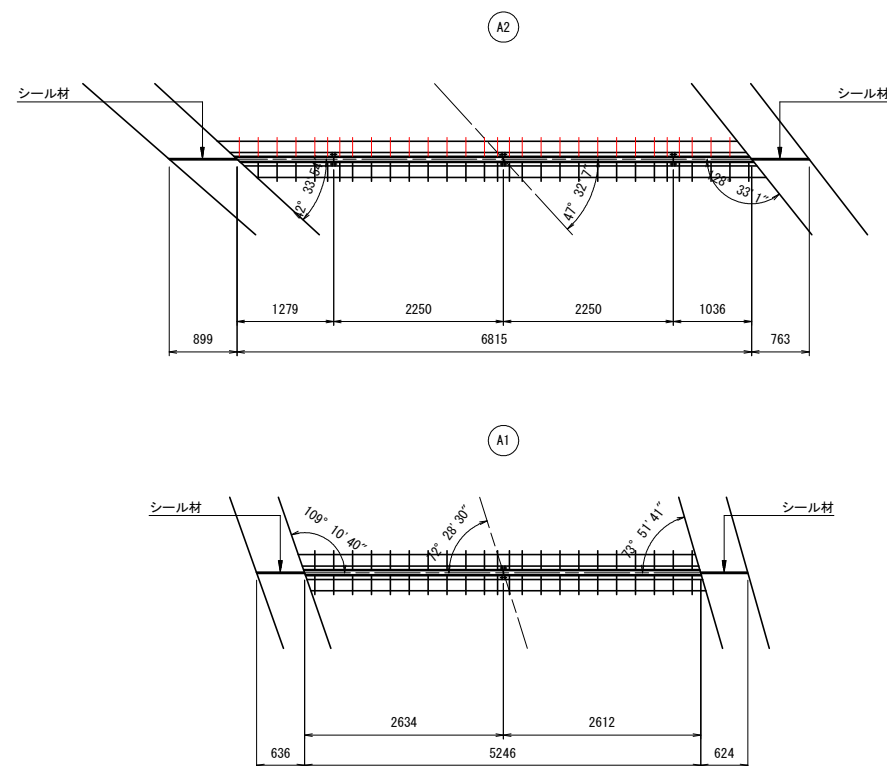
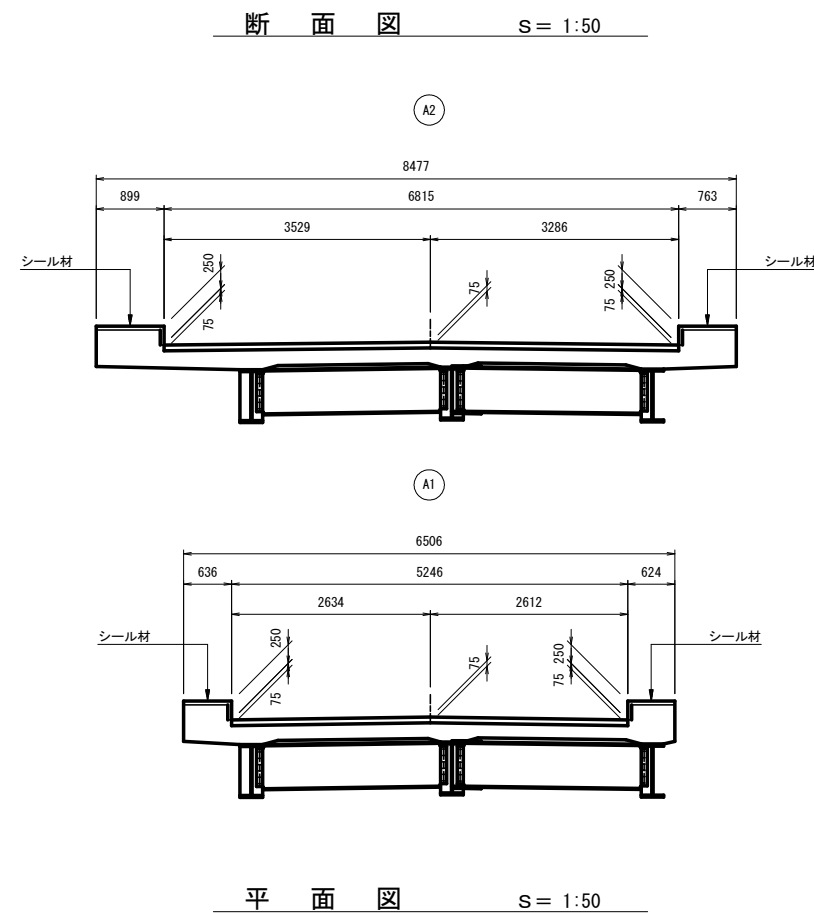
杭1本当たり

項目	仕様	個数	摘要
FB 9X50	円加工φ669	3	補強リング
Uボルト		42	主鉄筋と補強リングの固定
		24	主鉄筋とスペーサーの固定 裏当て材含む

実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・棚川 橋梁下部工事 (企画)
路線名等	(一) 芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町棚川
図面名	A2橋台場所打ち杭配筋図 (その5)
縮尺	図示 図面番号 17 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所

伸縮継手詳細図



伸縮継手材料表

名 称	材 質	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	備 考
プロフジョイントN2型-20用	SS400 合成ゴム SD345	5.246 m	6.815 m	12.061 m	通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.60 リッター	0.74 リッター	1.34 リッター	地覆部
後打コンクリート		0.472 m3	0.613 m3	1.085 m3	

ア ン カ 一 筋 表

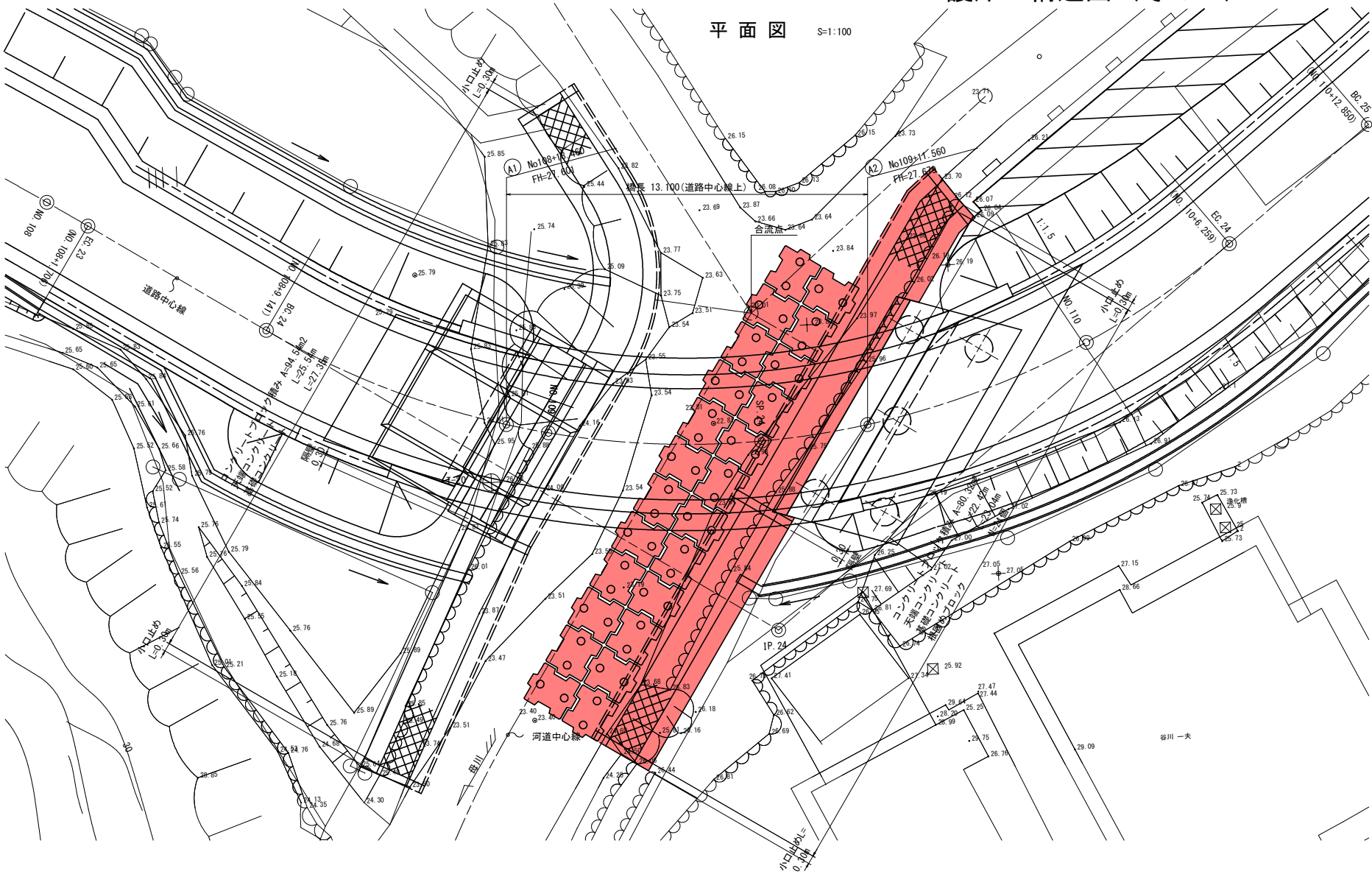
寸 法	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	1 本当り質量	合計質量	備 考
D16x490	22 本	30 本	52 本	0.764 kg	39.7 kg	桁側
D16x510	22 本	30 本	52 本	0.796 kg	41.4 kg	A2橋台側 23.9 kg
D16x240	22 本	30 本	52 本	0.374 kg	19.4 kg	A2橋台側 11.2 kg

実施設計図面

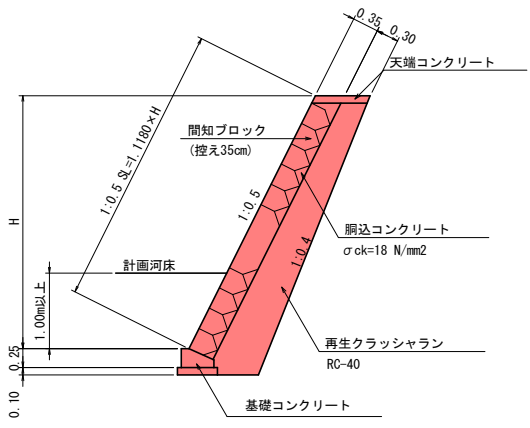
工事名	R8波土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企育)			
路線名等	(一) 芥附海部線			
工事箇所	海部郡海陽町櫛川			
図面名	伸縮接手詳細図			
縮尺	図 示	図 面 番 号	18 / 24	
会社名				
事業者名	徳島県泉波炭土整備事務所			

護岸工構造図（その1）

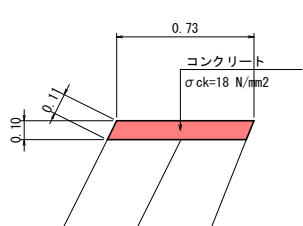
平面図 S=1:100



コンクリートブロック積み S=1:50

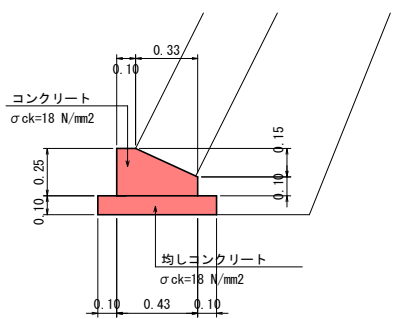


天端コンクリート S=1:20



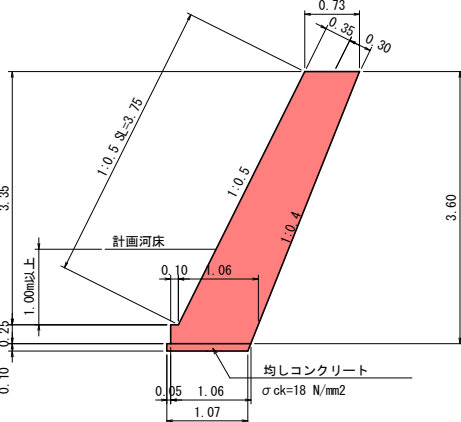
天端コンクリート (10.0m当り)			
コンクリート	σck=18 N/mm²	0.73	m³
型 枠	小型構造物	1.10	m²
目 地 材	t=10mm	0.07	m²

基礎コンクリート S=1:20



基礎コンクリート (10.0m当り)			
コンクリート	σck=18 N/mm²	0.83	m³
型 枠	小型構造物	3.50	m²
均しコンクリート	σck=18 N/mm²	0.63	m³
均しコン型枠		2.00	m²
目 地 材	t=10mm	0.08	m²
基面整正		6.30	m²

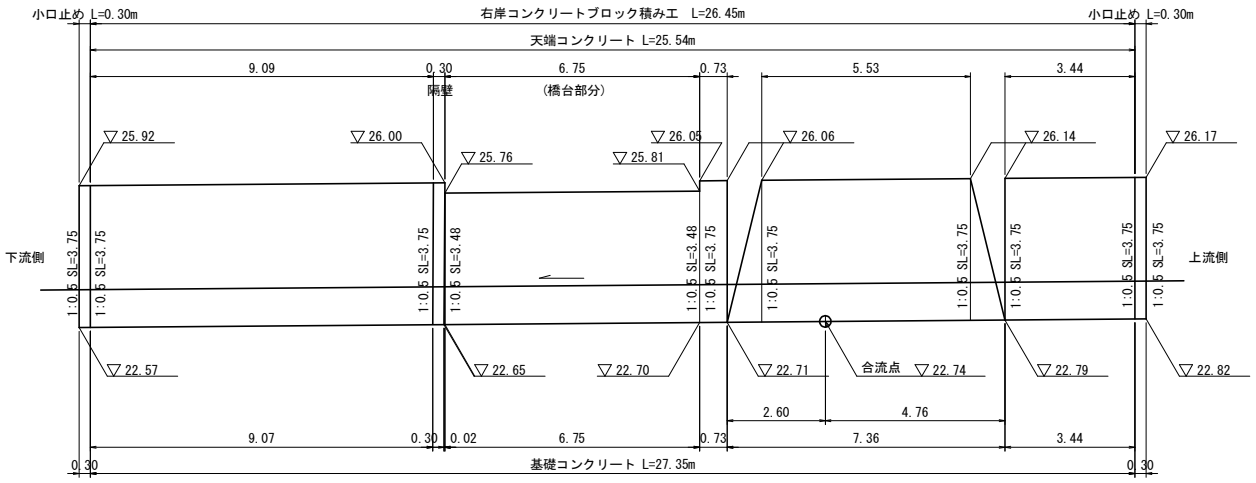
小口止め・隔壁 S=1:50



小口止め・隔壁 (1箇所当り)			
コンクリート	σck=18 N/mm²	0.98	m³
型 枠	小型構造物	7.75	m²
均しコンクリート	σck=18 N/mm²	0.03	m³
均しコン型枠		0.24	m²
基面整正		0.32	m²

右岸コンクリートブロック積み展開図

S=1:100



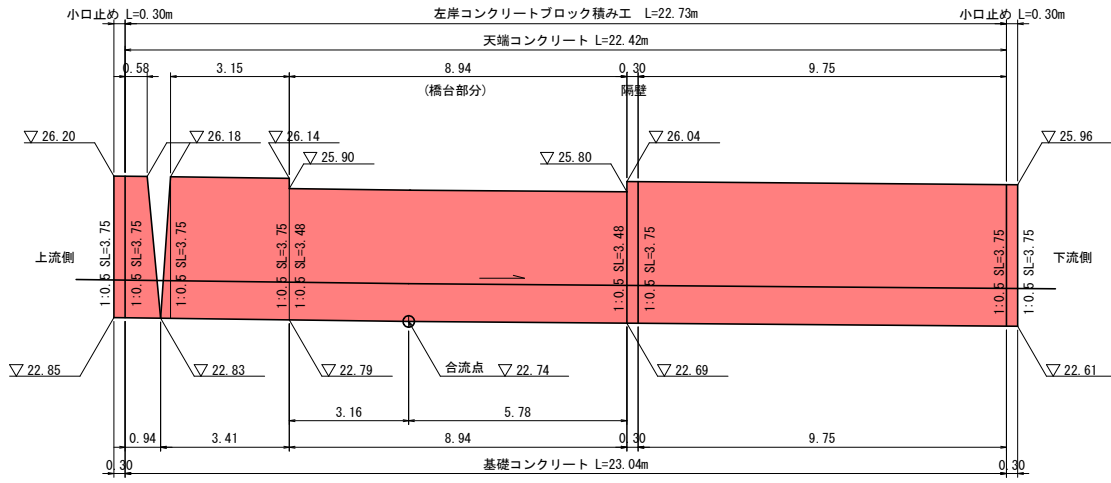
右岸コンクリートブロック積み面積

1/2 × (9.09 + 9.07) × 3.75	= 34.05m²
6.75 × 3.48	= 23.49m²
0.73 × 3.75	= 2.74m²
1/2 × (5.53 + 7.36) × 3.75	= 24.17m²
3.44 × 3.75	= 12.90m²
-25.54 × 0.11	= -2.81m²

A = 94.54m²

左岸コンクリートブロック積み展開図

S=1:100



左岸コンクリートブロック積み面積

1/2 × (0.58 + 0.94) × 3.75	= 2.85m²
1/2 × (3.15 + 3.41) × 3.75	= 12.30m²
8.94 × 3.48	= 31.11m²
9.75 × 3.75	= 36.56m²
-22.42 × 0.11	= -2.47m²

A = 80.35m²

注) 上下流の端部は施工時に現況護岸に摺り合わせること。

実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企育)		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	護岸工構造図 (その1)		
縮尺	図 示	図 面 番 号	19 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

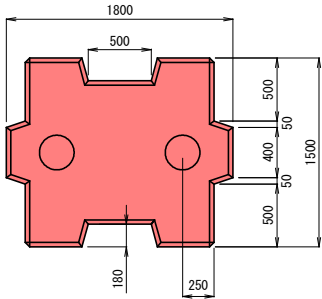
護岸工構造図（その2）

S=1:30

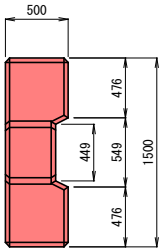
根固めブロック詳細図

標準型

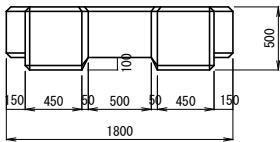
平面図



側面図

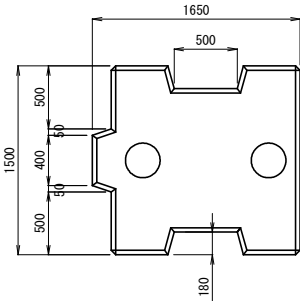


正面図

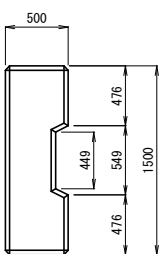


端部型

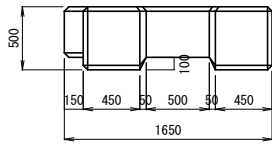
平面図



側面図



正面図

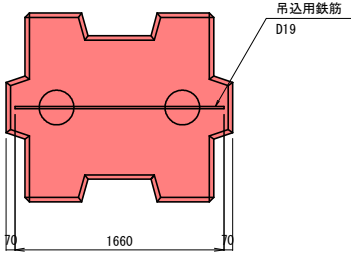


■数量表

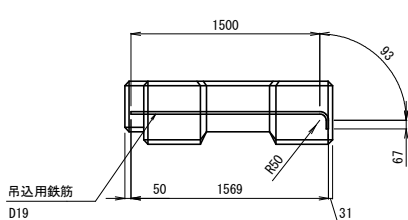
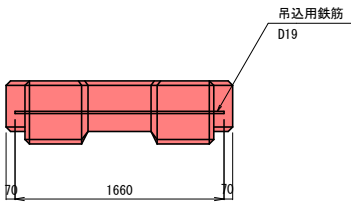
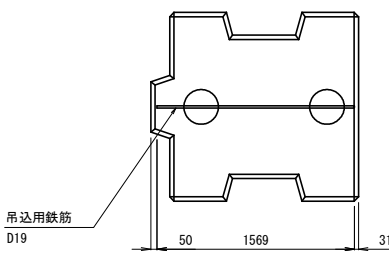
規格	種類	質量 (t)	コンクリート体積 (m ³)	型枠面積 (m ²)	吊钩質量 (kg)
2t平型	標準型	2.08	0.905	6.33	3.74
	端部型	2.01	0.878	6.18	3.74

吊込用鉄筋詳細図

標準型



端部型



■吊鉄筋数量表

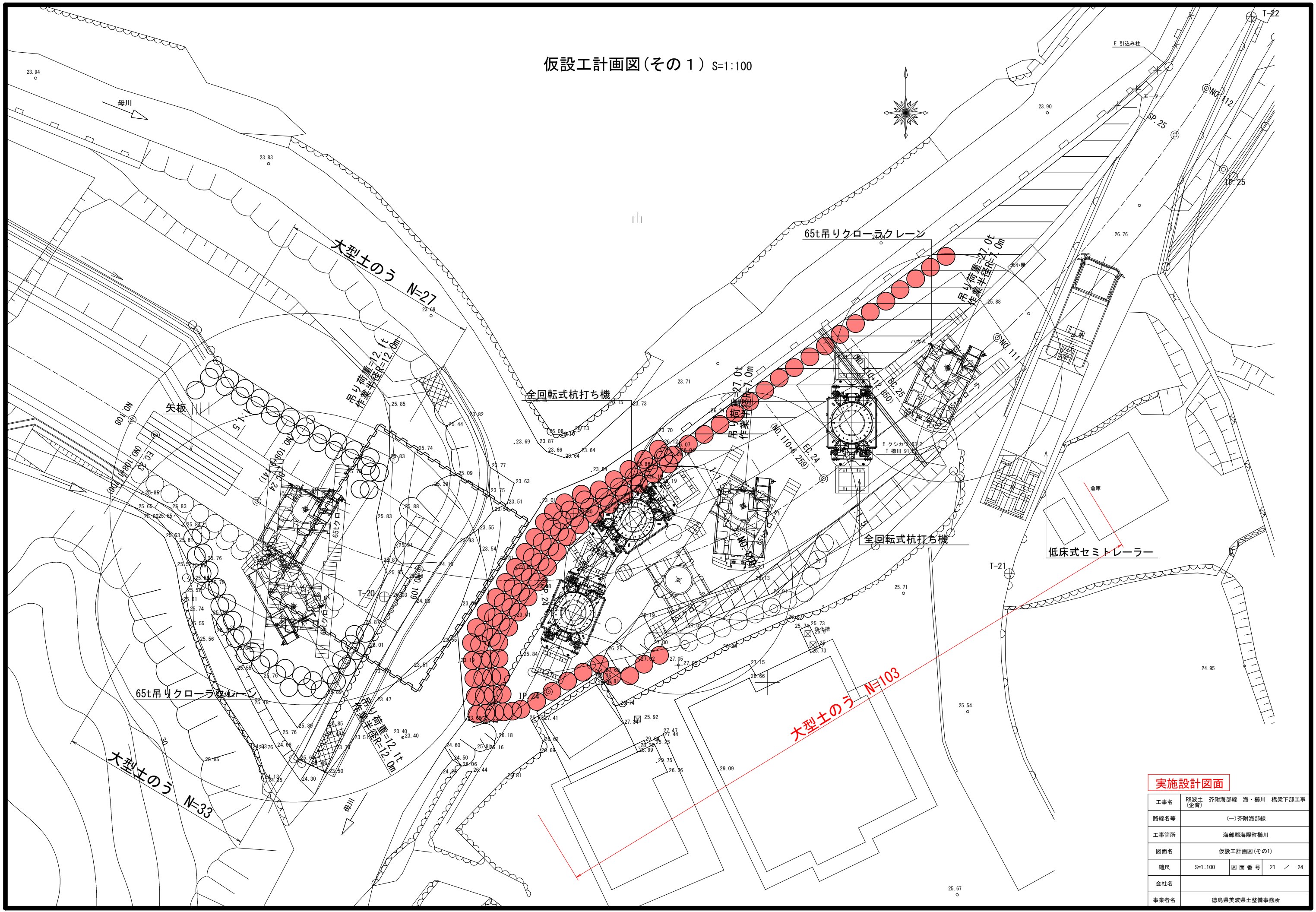
鉄筋の種類	径 (mm)	鉄筋長 (m)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)
翼形	19	1.660	2.25	3.74

注) 根固めブロックは、2t平型、連結可能なものとする。

実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事			
路線名等	(一) 芥附海部線			
工事箇所	海部郡海陽町櫛川			
図面名	護岸工構造図(その2)			
縮尺	S=1:30	図面番号	20	／ 24
会社名				
事業者名	徳島県美波県土整備事務所			

仮設工計画図(その1) S=1:100



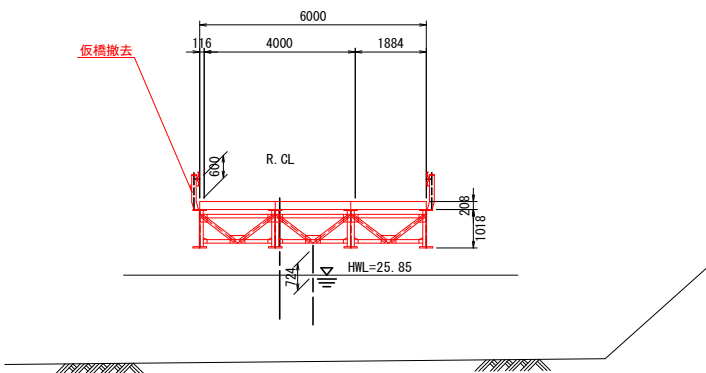
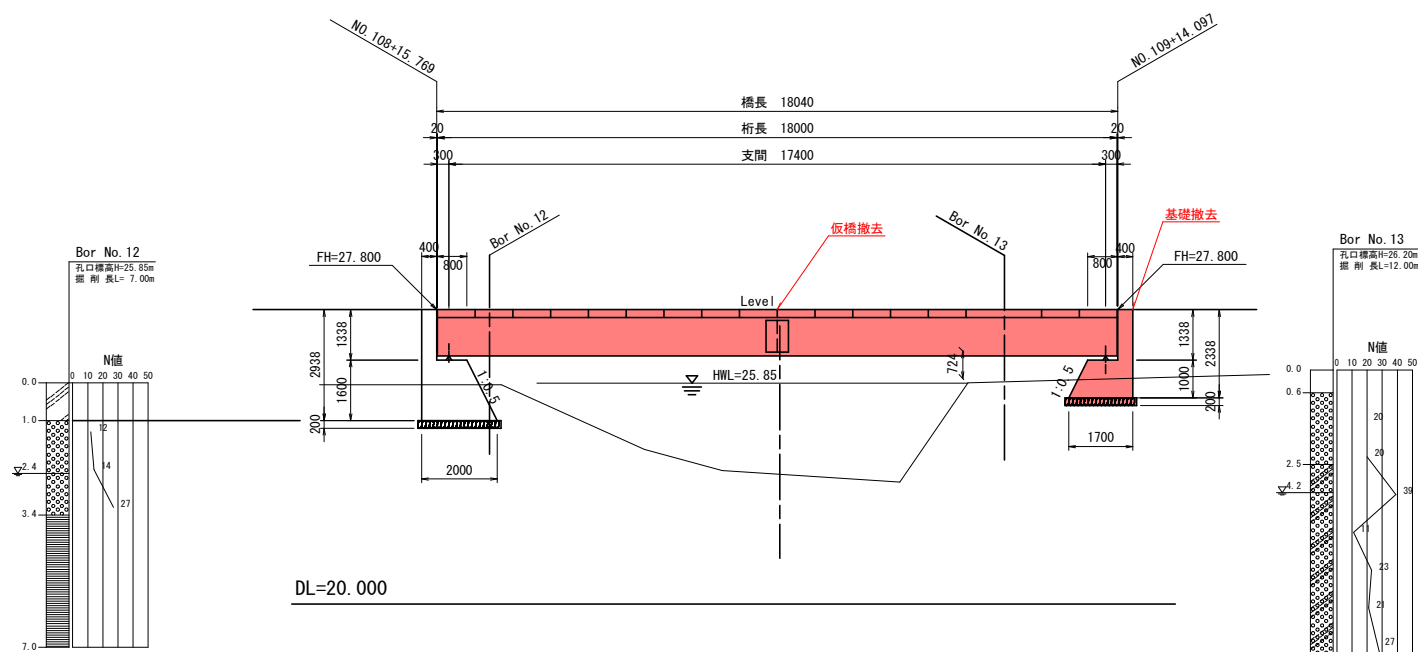
実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事		
路線名等	(一) 芥附海部線		
工事箇所	海部郡海陽町櫛川		
図面名	仮設工計画図(その1)		
縮尺	S=1:100	図面番号	21 / 24
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

3号仮橋一般図

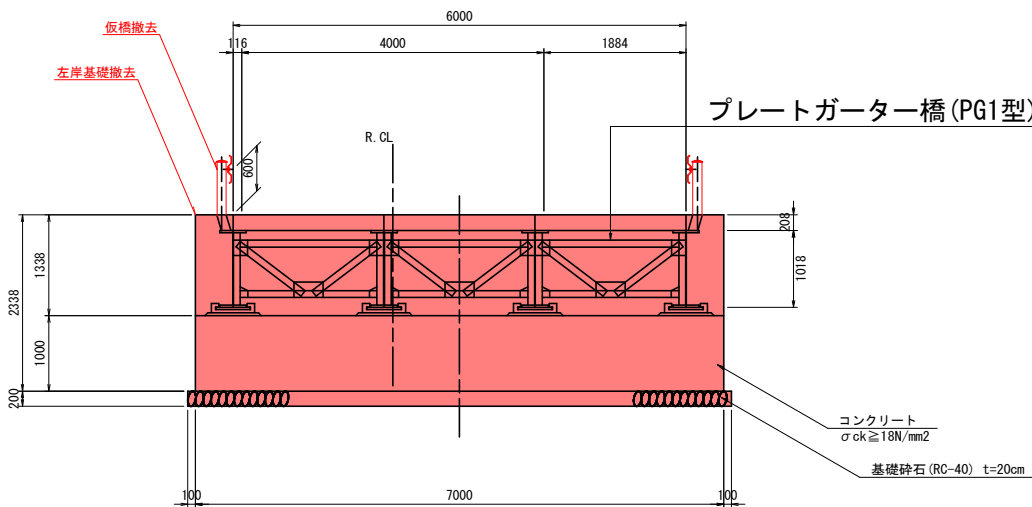
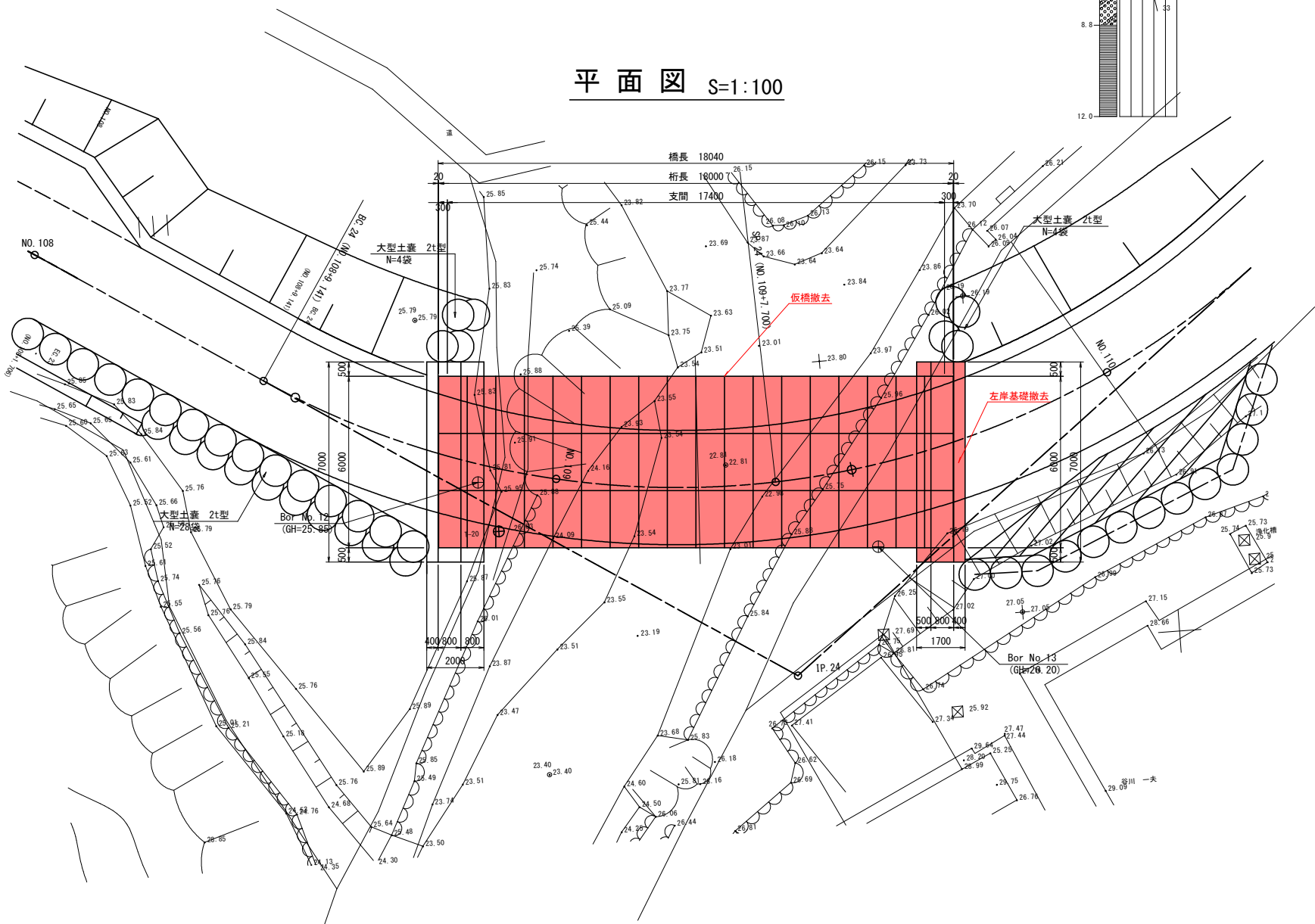
側面図 S=1:100

断面図 S=1:100



平面図 S=1:100

支点断面図 S=1:50



設計条件

仮橋の分類	: PG橋 PG1型
荷重条件	
活荷重	: B活荷重
衝撃	: i=0.3
たわみ値	: $\delta = 1/483 \leq 1/400$
使用材料	: SM490YA
許容応力度	: $\sigma a = 210N/mm^2$

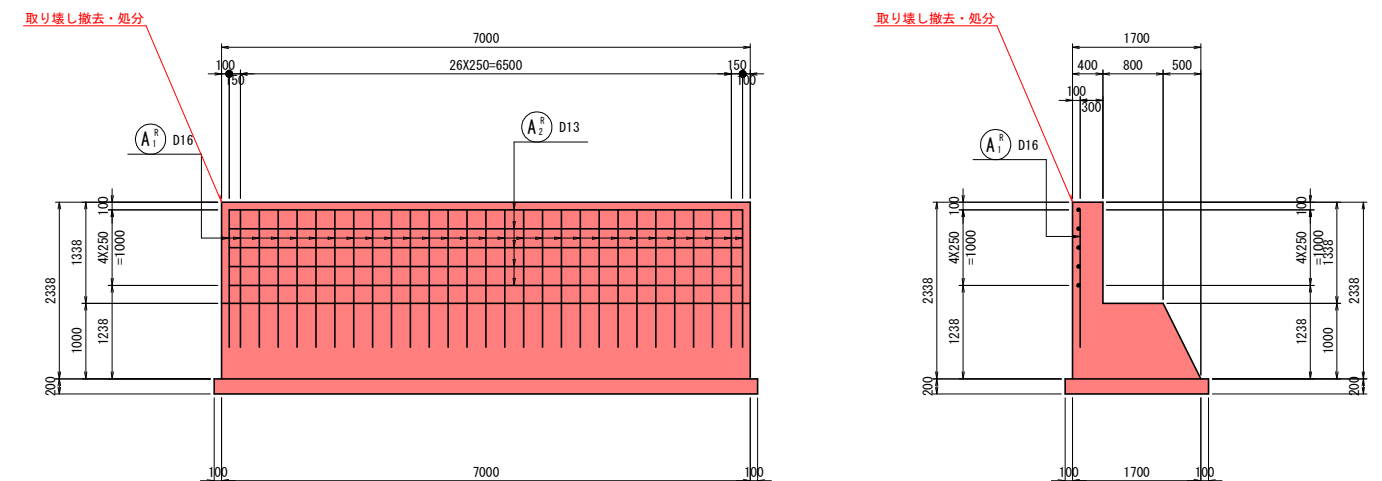
実施設計図面

工事名	R8渡土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企育)
路線名等	(一) 芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町櫛川
図面名	3号仮橋一般図
縮尺	図示 図面番号 22 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所

S=1 : 50

左岸側基礎工

側 面 図



Technical drawing of a rectangular structure, likely a bridge deck or a large container, showing dimensions and labels.

Dimensions:

- Overall width: 7000
- Overall height: 1700
- Top and bottom flange thickness: 100
- Web thickness: 500
- Internal width (between webs): 3X2000=6000
- Internal height (between flanges): 480, 320, 800

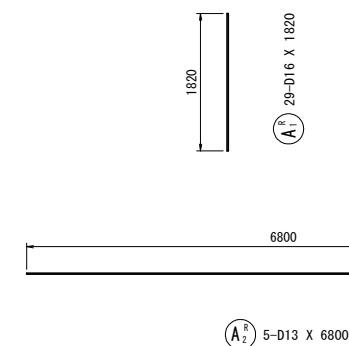
Labels:

- F**: Top-left corner of the main body.
- G**: Bottom-right corner of the main body.
- H**: Top-right corner of the main body.

Notes:

- 取り壊し撤去・処分 (Demolition, removal, disposal) - Indicated by a red arrow pointing to the top-left corner (F).

番号	X座標	Y座標
E	67009.946	73243.218
F	67010.073	73241.523
G	67003.093	73241.000
H	67002.966	73242.695

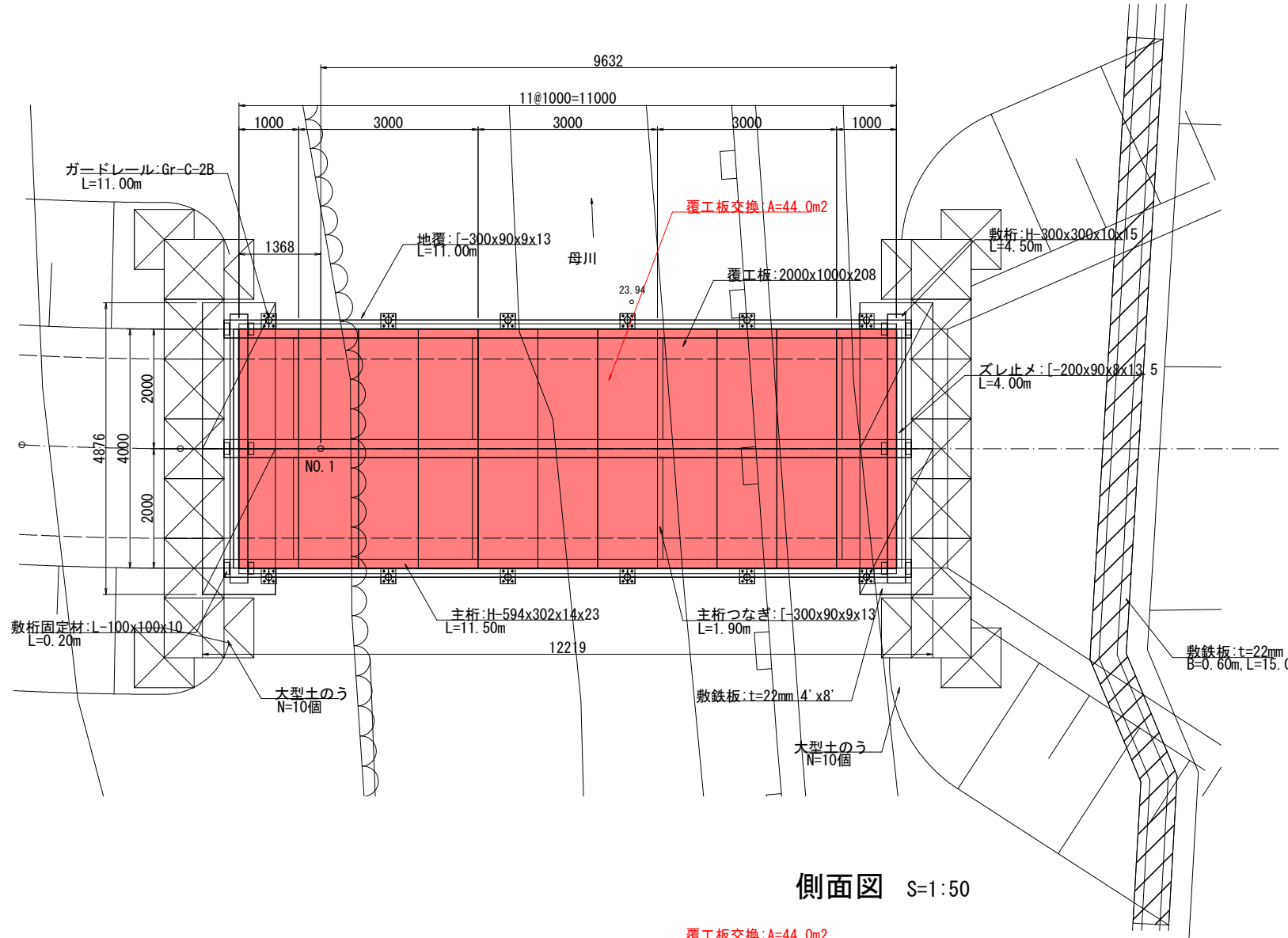


記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
A ₁ ^B	D16	1820	29	1. 56	2. 84	82	1
A ₂ ^B	D13	6800	5	0. 995	6. 77	34	——
						116	
合 計				D16	82 kg		
				D13	34 kg		
総質量				116 kg			

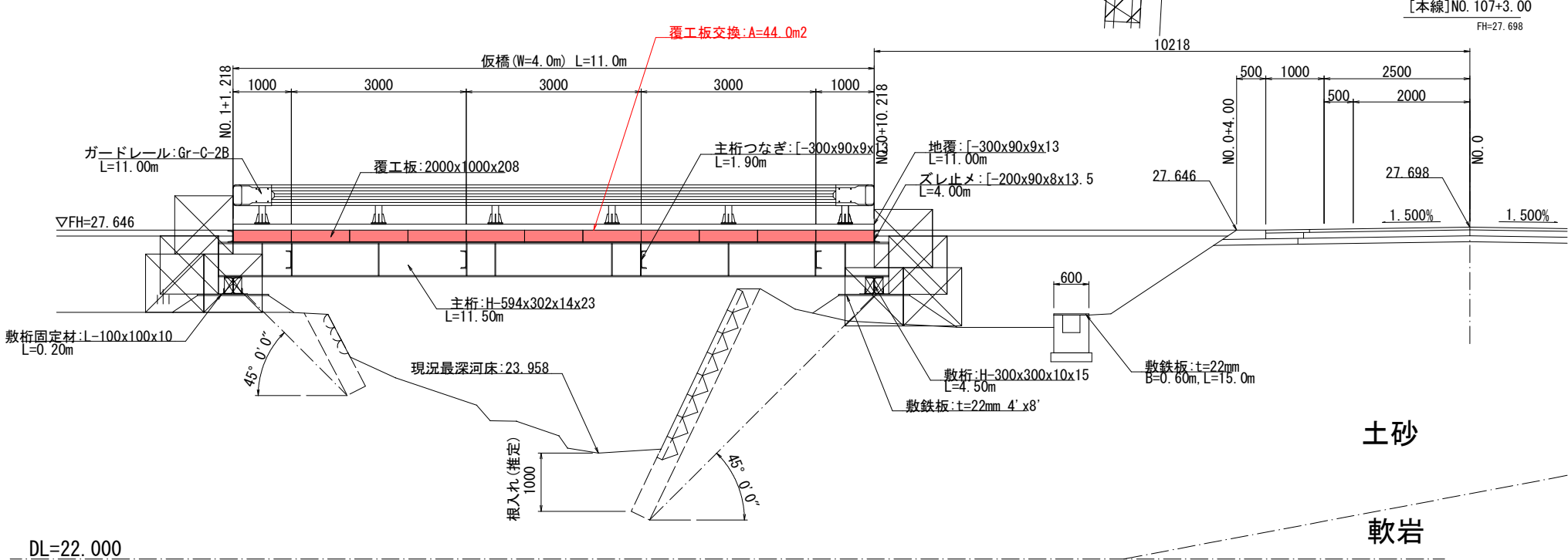
工事名	R8波土 芥附海部線 海・櫛川 橋梁下部工事 (企育)			
路線名等	(一) 芥附海部線			
工事箇所	海部郡海陽町櫛川			
図面名	3号仮橋 左岸基礎工構造図			
縮尺	図 示	図 面 番 号	23	/ 24
会社名				
事業者名	徳島県東波浪土整備事務所			

1号仮橋一般図

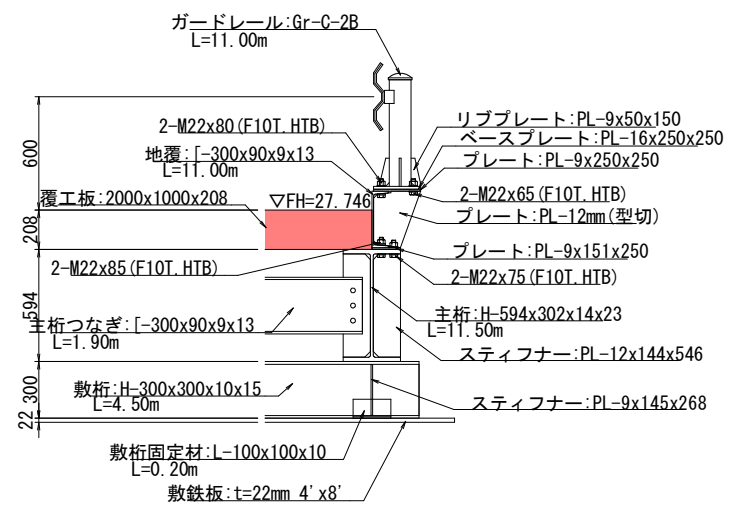
平面図 S=1:50



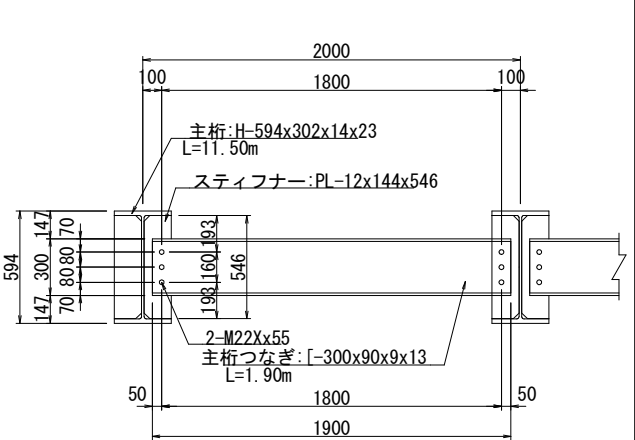
側面図 S=1:50



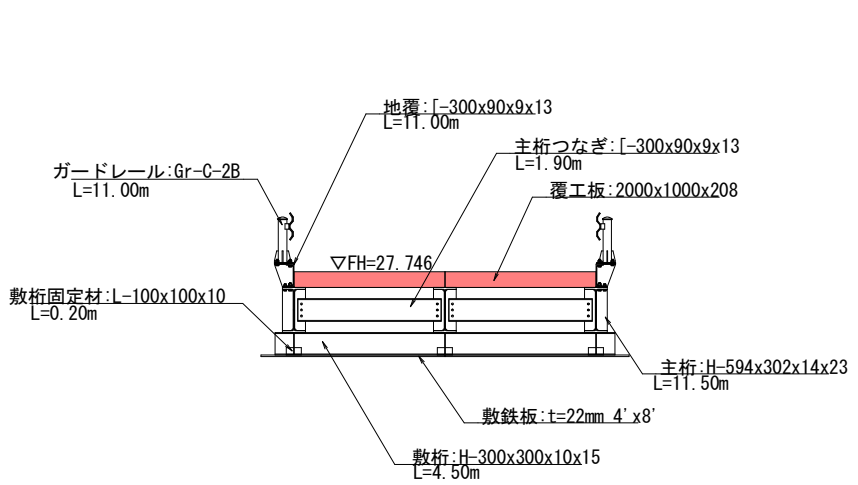
ガードレール詳細図 S=1:20



主桁つなぎ詳細図 S=1:20

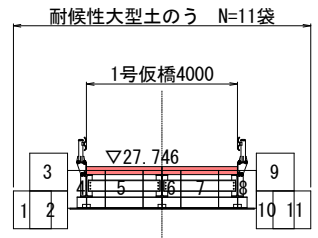


断面図 S=1:50



大型土のう割付図 S=1:100

NO. 0+10.218およびNO. 1+1.218



実施設計図面

工事名	R8渡土 (企育)
路線名等	(一) 芥附海部線
工事箇所	海部郡海陽町櫛川
図面名	1号仮橋一般図
縮尺	図示
図面番号	24 / 24
会社名	
事業者名	徳島県美波県土整備事務所